

消 防 年 報

平 成 2 0 年 版



高機能消防指令センター （平成 21 年 3 月運用開始）

君 津 市 消 防 本 部

君 津 市 民 憲 章



豊かな伝統と、明るい未来をもつわたくしたち君津市民は
たがいに手を取りあい、やすらぎのある住みよいまちを
つくるため、この市民憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし、水と緑の美しいまちをつくりましょう
- 1 健やかに働き、若さみなぎるまちをつくりましょう
- 1 笑顔といたわりで、心のふれあうまちをつくりましょう
- 1 知性をみがき、薫り高い文化のまちをつくりましょう
- 1 広い視野と英知で、世界に伸びるまちをつくりましょう

は し が き

この年報は、平成20年中の君津市における主要な消防事情を収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実育成に資するとともに、本市消防の概要を広く一般に紹介するために編集したものであります。

平成21年6月

君津市消防本部

総 括 表

消防本部・消防署	消 防 本 部	S44. 4. 1設置
	消 防 署 数	1 署
	指 令 室 数	1 室
	分 署 数	3 分署
	消 防 職 員 数	155 人
消防団	分 団 数	45 分団
	団 員 数	934 人
面 積		318.83 km ²
人 口(平成21年4月1日)		89,968 人
世 帯(平成21年4月1日)		35,878 世帯
予 算	消 防 費 当 初 予 算	1,526,041 千円
	一般会計に対する構成比	5.4 %
	市民1人当たりの消防費	16,962 円
火 災	火 災 件 数	26 件
	建 物 焼 失 面 積	686 m ²
	死 者	1 人
救 急	損 害 見 積 額	147,558 千円
	救 急 出 動 件 数	3,501 件
救 助	搬 送 人 員	3,348 人
	救 助 出 動 件 数	92 件
消 防 水 利	救 出 人 員	61 人
	消 火 栓	1,520 基
	防 火 水 槽	594 基
	無 蓋 防 火 水 槽	336 基
	耐震性防火水槽	公設 24 基 私設 12 基
消 防 水 利	そ の 他	39 基

消 防 自 動 車 通 信 施 設	車 両 種 別	本部署	分団
	指 揮 車	1	
	大 型 化 学 車	1	
	大型高所放水車	1	
	泡 原 液 搬 送 車	1	
	救 急 車	6	
	消防ポンプ自動車	3	25
	水槽付消防ポンプ自動車	3	
	小型動力ポンプ付積載車	2	19
	梯 子 車	1	
	救 助 工 作 車	1	
	資 機 材 搬 送 車	1	
	人 員 搬 送 車	1	
	そ の 他	8	
	計	30	44
消 防 水 利 施 設	基地局・前進基地局	2 局	
	移動局(車載)	29 局	
	携 帯 局	40 局	
	1 1 9 番 受 付	34 回線	
	テレフォンサービス	13 回線	

目 次

【 総 務 】

君津市の沿革	1
消防の歴史	2 ～ 3
君津市消防のあゆみ	4 ～11
位置・地勢	12
消防の組織	13
消防本部事務分掌	14
消防署事務分掌	15
君津市の市勢推移	16
人口・世帯数の推移	16
予算の推移（一般会計）	17
消防予算の推移	17
消防職員の配置状況	18
消防職員の勤続年数	18
消防職員の階級別年齢	19
消防職員の研修状況	20
消防職員の資格取得状況	20
消防職員の表彰	21
消防庁舎の現況	22
消防車両等の配置状況	22～23
応援協定等の締結状況	24～25
消防配置図	26

【 消 防 団 】

消防団員の配置状況	27
消防団受持区域	28～29
消防団員の勤務年数	30
消防団員の報酬・出動手当	30
消防団員の年齢別階級	31
消防団車両配置状況	32～33
消防団員の表彰状況	34

【 予 防 】

消防用設備等設置状況	35
業態別・階層別防火対象物	36
消防用設備等届出受理件数	37
消防法第7条に基づく月別同意件数	38
甲種防火管理者選任等の状況	39
乙種防火管理者選任等の状況	40
防火対象物定期点検制度	41
自主点検報告制度	41
類別危険物製造所等調	42
所在地別危険物施設	43
危険物関係の許可・認可 承認及び各種届出状況	43
京葉臨海南部地区の防災体制	44
消防音楽隊の状況	45

【 警 防 】

出動状況月別一覧表	46
消防隊の平均現着時間及び距離	47
消防水利の現況	48
消防水利数の推移	48
消防水利調査月別実施状況	49
寝たきり老人調査実績	50
寝たきり老人調査結果	50
一人暮らし老人調査実績	51
一人暮らし老人調査結果	51
各種訓練実施状況	52
消防本部・署への視察・見学状況	52
重要警備対象物調査	53
消防資機（器）材の配置状況	54

【 火 災 】	
月別火災発生状況	55
時間帯別火災発生件数	55
火災種別・原因別出火件数	56
曜日別火災発生件数の推移	57
覚知別火災件数	57
火災発生状況の推移	58
建物火災（面積・損害額）の推移	58
火災種別・原因別出火件数の推移	59
月別火災発生件数の推移	60

【 救 急 】	
署別救急活動状況	61
署別・事故種別搬送人員	61
署別救急出動件数及び搬送人員の推移…	62
傷病程度別搬送人員	62
時間帯別救急出動件数	63
月別救急活動状況	64
救急隊員の行った応急処置状況	65
救急救命士の行った救急救命処置内容…	65
救急資格者数	65
救急救命士の病院研修	65
応急手当の普及啓発実施状況	66
救急資器材保有状況	67～68
救急隊の平均現着時間及び距離	68

【 救 助 】	
月別救助出動状況	69
救助隊員としての資格等	69
救助活動状況の推移	70
救助用資器材の整備状況	71
各種訓練実施状況	72

【 通 信 指 令 】	
消防通信施設系統図	73
高機能消防指令センター概要	74
消防用無線局配置状況	75
覚知別受付状況	76
月別受付状況	76
テレホンガイド利用状況	76
出場指令状況	77
隊別出動件数	77
気象警報・注意報発表等状況	78
君津市防災行政無線運用状況	78
天気日・降雨日数と降雨量の推移	79
気象の状況	79
降雨日数と降雨量の推移	79

総務



市の花「ミツバツツジ」をモチーフにしたキャラクター

君津市の沿革

君津市にいつごろから人類が住み始めたかは明らかではないが、内蓑輪野間木戸・星谷上遺跡から石器が出土していることから、先土器時代にはすでに人類が生活していたと推定される。

4世紀に入ると、大和朝廷の統一が進み、やがて房総の地に新しい波が押しよせてきた。大和政権に服属した房総の小国の王たちは、それぞれの国の支配権を与えられ「国造」となった。「先代旧事本紀」などによれば、房総には11の国造がおかれ、小櫃川流域は馬来田国造、小糸川流域は須恵国造に属し、大和地方の文化が比較的早く到来した地域であったといわれる。

大化の改新（645）により国郡制度が確立し、房総は上総国と下総国に分けられ、本市域は上総国周准郡及び畔蒜郡（のちに望陀郡に併合）に属した。

また、このころ内蓑輪九十九坊台に大寺院が建立され、当地方ではすでに白鳳期において仏教文化が開花していたと推測される。

8世紀になると、公地公民制度が徐々に崩壊し、有力な豪族や社寺は開墾地（荘園）をふやして私有するようになり、本市では周西荘、周東荘、畔蒜荘などが存在したといわれる。荘園の乱立は武士の発生につながり、房総一円は争乱があいつぎ、本市周辺では桓武平氏とその一族の支配下に属したものの、源氏の再興によって源氏の支配下に入ったと考えられる。

中世に至り、当初は武田氏の治めるところであったが、16世紀半ば以降ほとんどが里見氏の所領となり、天正18年（1590）の里見氏の削封後は徳川氏の所領となった。

慶長8年（1603）の江戸幕府創設後は、房総は大半が旗本領と譜代小藩の領地となり、小櫃川流域の小櫃、久留里は譜代大名土屋氏及び黒田氏の治める久留里藩領に、松丘、亀山は川越藩領に属した。一方、小糸川流域は、ほとんどが幕領と旗本領の相給支配が行われていた。

明治維新の後、明治4年（1871）の廃藩置県により、本市域は木更津県の、次いで明治6年には千葉県の所管となった。明治22年（1889）の市制町村制の施行により、八重原村、周西村、貞元村、周南村、中村、小糸村、秋元村、三島村、小櫃村、久留里町、松丘村、亀山村の12町村が誕生した。昭和18年には八重原村と周西村が合併して君津町となり、さらに昭和29～30年の町村合併により、君津町（君津町・貞元村・周南村）、小糸町（小糸村・中村）、清和村（秋元村・三島村）、小櫃村及び上総町（久留里町・松丘村・亀山村）の3町2村となり、昭和45年9月には、これら5か町村の合併により、人口64,609人、面積311.25K㎡の町が誕生し、翌昭和46年9月1日県下25番目に市制を施行した。

21世紀を迎え、東京湾アクアラインの開通、館山自動車道君津インターチェンジの開設に伴う周辺整備などが進展するなか、水と緑の豊かな自然の中で、「自然と人の共生」を基本理念とし、「自然と個性豊かな活力に満ちた都市」を目指す青春都市です。

消 防 の 歴 史

1. 武家消防のはじまり

消防が組織的に行われるようになったのは、江戸時代に入ってからで、1629年（寛永6年）に幕府は、江戸城を守るために大名数十家に火のかかりを命じた。火災の際には、老中の名をもって火消に関する奉書を出して、大名を非常招集したので「奉書火消」といわれた。

これが我が国で最初の消防隊で、その後、1639年（寛永16年）江戸城本丸から出火した火災で、城中ことごとく焼失したので幕府はこれを機会に大名火消の組織を強化し、浅野内匠頭長矩等6大名に専門に奉書火消の役を命じ、さらに、1643年（寛永20年）に6万石以下の譜代大名、浅野家、稲葉家など16家を火消の役に任じて420人を1隊と定め、4隊を編成10日ごとに各隊交替して任務にあたった。1658年（万治元年）に従来の大名火消のほかに4千石以上の旗本4名に火消役を命じ、これを幕府直属のものとしこれを定火消と呼んだ。定火消の組織としては、1人の火消役の下に与力6騎、同心30人、臥煙（がえん）100人が置かれた。

しかし、これらの大名火消や定火消の出動する範囲は厳しく制限され、江戸城と武家屋敷とに限られ、町場の火災には出向かず、延焼の恐れのあるときでも境界線で待機していた。

2. 公共消防（店火消・町火消）のはじまり

1719年（享保4年）には、江戸南町奉行の大岡越前守は町火消、いろは48組を設けるとともに本所、深川に別に16組を組織した。町火消は純然たる義勇消防であって、組員は無報酬に等しく、町内住民にこの義務が負わされた。また町奉行の監督に服してはいたが、純然たる自治的組織であって、経費一切が町の負担であり、組織や人員等も町役人の自由に委ねられていた。この組織は多少の変遷があったにせよ、明治維新まで続いた。

3. 消防組の興り

明治維新の訪れとともに武家火消は消滅したが、いろは48組と本所、深川の16組の町火消は新しく生れた南北市政裁判所に次いで新設された東京府に移管され、明治3年町火消を改組して消防組とした。

4. 千葉県消防の起源

県下における消防の組織は、明治14年千葉県警察の消防規則が定められたが、これが組織に制度化された千葉県消防の最初であった。その後明治27年2月勅令をもって消防組織規則が制定公布され、県下に41組84部5,804人の組員が誕生した。

5. 君津市消防の沿革

本市に公設消防組が誕生したのは、下記のとおりである。

久留里町	明治35年2月5日 2部編成、初代組頭 杉浦亀吉
小櫃村	大正3年8月18日 13部編成、初代組頭 宮崎庄之助
貞元村	大正3年2月1日 5部編成、初代組頭 宮崎国作
八重原村	大正6年2月 6部編成、人員450名、初代組頭 藤平元吉
小糸村	明治44年2月 12部編成、初代組頭 和田正作
中村	大正14年3月1日 10部編成、初代組頭 野口親
周南村	昭和2年3月 初代組頭 松本小八郎
周西村	大正2年1月
秋元村	明治末年頃 11部編成、初代組頭 山中秀蔵
三島村	明治末年頃 10部編成、初代組頭 星野忠平

松丘村、亀山村においても、おおむね昭和初期までには設置されたようである。

その後、警察行政の指導下において発展を続けてきたが、昭和14年国家の戦時体制の強化によって警防団に改組され、戦後、昭和22年再び消防団に復し、翌昭和23年消防組織法の施行によって、初めて警察行政から独立した。

このように、自治体消防組織が確立され、純然たる市町村機関としての消防団が誕生した。その後、昭和29～30年の町村合併により12消防団から5消防団に統合された後、昭和45年9月、3町2村の合併により消防団も統合され、1団5個支団44個分団の現在の組織となった。

常備消防については、昭和44年4月旧君津町における消防本部署の創設に始まり、発展を続け、現在は1本部1本署1室3分署からなり、職員定数160名の組織となった。

君 津 市 消 防 の あ ゆ み

明35. 2.	久留里町消防組設置
明44. 2.	小糸村消防組設置
大 3. 2.	貞元村消防組設置
大 3. 8.	小櫃村消防組設置
大 6. 2.	八重原村消防組設置
大14. 3.	中村消防組設置
昭 2. 3.	周南村消防組設置
	その他、周西、秋元、三島、松丘、亀山の5村においても、おおむね昭和初期までに消防組が設置されたようである。
昭14. 1. 24	警防団令の施行により、各町村消防組は警防団に改組
昭18. 4. 30	周西・八重原両村の合併により、両村警防団を統合して君津町警防団を設置
昭22. 4. 30	消防団令の施行により、各警防団は消防団に改組
昭23. 3. 7	消防組織法の施行により、警察行政から独立して完全な自治体消防となる。
昭29～30	町村合併の進行に伴い、従来の11町村消防団は君津、小糸、清和、小櫃、上総の5町村消防団となる。
昭38～39	昼間消防力の不足を補うため、5か町村にそれぞれ役場職員による消防隊が設置された。
昭44. 4. 1	君津町に消防本部・署が設置され、職員定数17名をもって発足
	消防長 長島昇氏就任
昭44. 6. 1	職員定数23名となる。
昭44. 7. 28	君津町危険物安全協会設立
昭44. 10. 21	消防署に化学消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 4. 1	職員定数50名となる。
昭45. 8. 13	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 8. 17	消防署に救急自動車1台配置し救急業務を開始
昭45. 9. 28	5町村合併により新「君津町」誕生。従来の君津町消防本部・署はそのまま新君津町消防本部・署となり、消防団は統合されて、1団、5支団、44分団、団員定数1,506名となり、消防団長に鎌田善次郎氏就任
昭46. 3. 31	支団役員及び役場消防隊等の人員統一により、団員定数1,489名となる。
昭46. 4. 1	職員定数55名となる。
昭46. 9. 1	県下25番目の市として市制施行に伴い君津市消防本部・署、団と改称された。
昭46. 9. 30	消防長 長島昇氏退任
昭46. 10. 1	消防長 四宮喜八郎氏就任
昭47. 3. 31	消防署上総出張所竣工
昭47. 4. 1	職員定数83名となる。
	上総出張所及び小糸出張所設置（組織のみ）
昭47. 4. 5	消防署に救急自動車1台配置
昭47. 4. 30	消防長 四宮喜八郎氏退任
	消防団長 鎌田善次郎氏退任
昭47. 5. 1	消防長 鎌田善次郎氏就任
	消防団長 山田治雄氏就任
昭47. 6. 30	消防署に救急自動車1台配置

昭47. 7. 1	職員定数85名となる。 消防署上総出張所 職員18名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって業務開始
昭47. 7. 31	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 9. 1	職員定数95名となる。
昭47. 10. 15	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 11. 26	消防署小糸出張所 職員18名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって仮設庁舎（鎌滝自治会集会所）において業務開始
昭47. 12. 1	役場消防隊の廃止により団員定数1,412名となる。
昭47. 12. 18	消防署に救急自動車1台配置
昭48. 3. 1	小糸出張所本庁舎で業務開始
昭48. 3. 31	消防団長 山田治雄氏退任
昭48. 4. 1	消防団長 川俣正明氏就任 職員定数99名となる。 一部団員削除のため、消防団員定数1,362名となる。
昭48. 5. 12	千葉県消防設備保守協会より広報車1台の寄贈を受け本部に配置
昭48. 6. 21	千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台の寄贈を受け署に配置
昭48. 10. 1	救助隊（隊長以下14名）、音楽隊（隊長以下25名、全員兼務）を設置
昭48. 11. 13	消防署に40m級梯子付消防ポンプ自動車1台配置
昭48. 11. 21	日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け署に配置
昭49. 3. 28	消防署に救助工作車1台配置
昭49. 4. 1	職員定数120名となる。 消防団音楽部の廃止により消防団員定数1,342名となる。
昭49. 7. 15	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車1台の寄贈を受け署に配置
昭50. 4. 1	消防団長 川俣正明氏再任
昭51. 8. 1	消防本部機構改革、総務課・予防課の二課制とする。
昭52. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係の三係制とする。 消防団長 川俣正明氏再任
昭53. 5.	木更津信用金庫よりマイクロバス1台、連絡車1台の寄贈を受け本部に配置
昭54. 1.	消防署に大型化学消防ポンプ自動車1台配置
昭54. 3. 31	消防署に指揮車1台配置
昭54. 3. 31	消防長 鎌田善次郎氏退任
昭54. 4. 1	消防長 加藤栄氏就任 消防団長 川俣正明氏再任
昭54. 8. 3	君津市防火管理安全協議会設立
昭55. 3. 3	消防署に泡原液搬送車1台配置
昭55. 3. 31	消防団長 川俣正明氏退任
昭55. 4. 1	消防団長 小倉義雄氏就任 消防本部・署機構改革、総務課に財務係・庶務係、予防課に指導係・危険物係の二係制、署に庶務係・消防係・救急係の三係制とする。
昭55. 4. 22	君津婦人防火クラブ設立
昭55. 11. 4	日本防火協会より婦人防火クラブ広報車1台の寄贈を受け予防課に配置

昭55. 12. 26	少年消防クラブ設立（大和田小学校・小櫃小学校）
昭56. 3. 25	消防署に普通消防ポンプ自動車 1 台配置
昭56. 4. 1	消防団長 小倉義雄氏再任 人員削減により消防団員定数 9 9 8 名となる。
昭56. 7. 10	総務課に連絡車 1 台配置
昭57. 1. 28	消防署に救急自動車 1 台配置
昭57. 2. 24	消防署上総出張所に普通消防ポンプ自動車 1 台配置
昭57. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係・救助係・通信係の五係制とする。
昭57. 11. 18	消防本部・消防団が第18回県民の消防員団体表彰旗受賞
昭57. 12. 21	消防署に大型高所放水車 1 台配置
昭58. 2. 27	予防課に査察車 1 台配置
昭58. 3. 15	消防署小糸出張所に救急自動車 1 台配置
昭58. 3. 31	消防長 加藤栄氏退任 消防団長 小倉義雄氏退任
昭58. 4. 1	消防長 齋藤正雄氏就任 消防団長 松井清氏就任
昭58. 5. 10	幼年消防クラブ設立（清和保育園）
昭58. 11. 14	消防署小糸出張所に普通消防ポンプ自動車 1 台配置
昭58. 11. 30	少年消防クラブ設立（松丘小学校）
昭59. 1. 24	消防署上総出張所に救急自動車 1 台配置
昭59. 2. 28	消防署上総出張所に小型動力ポンプ付積載車 1 台配置
昭59. 9. 30	消防長 齋藤正雄氏退任
昭59. 10. 1	消防長 永瀧英氏就任
昭59. 10. 15	消防署に指揮車 1 台配置
昭59. 10. 30	消防署に普通消防ポンプ自動車 1 台配置
昭60. 2. 8	消防団が昭和59年度日本消防協会長表彰旗受章
昭60. 3. 9	日本損害保険協会より救急自動車 1 台の寄贈を受け署に配置
昭60. 3. 31	消防団長 松井清氏退任
昭60. 4. 1	消防団長 服部基吉氏就任
昭60. 5. 21	本部に消防指令車 1 台配置
昭60. 12. 20	消防署小糸出張所に小型動力ポンプ付積載車 1 台配置
昭61. 5. 26	予防課に査察パトロール車 1 台配置
昭61. 5. 28	総務課に輸送車 1 台配置
昭62. 2. 20	普通消防ポンプ自動車 2 台更新（第3・18分団）
昭62. 3. 10	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第31分団）
昭62. 3. 31	消防団長 服部基吉氏退任
昭62. 4. 1	消防団長 山下秀弥氏就任
昭62. 11. 20	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第8分団）
昭63. 2. 13	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第33分団）
昭63. 3. 15	救助工作車更新（消防署）
昭63. 7. 21	日本消防協会より連絡車 1 台の寄贈を受け総務課に配置
昭63. 11. 14	普通消防ポンプ自動車 3 台更新（第7・11・22分団）

昭63. 11. 25	少年消防クラブ設立（中小学校） 幼年消防クラブ設立（美和幼稚園）
昭63. 12. 23	消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I－A）1台配置
平元. 1. 10	天皇陛下崩御（1月7日）により、消防出初式は中止される。
平元. 1. 31	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第40分団）
平元. 3. 31	消防長 永蔭英氏退任 消防団長 山下秀弥氏退任
平元. 4. 1	消防長 皆川桂信氏就任
平元. 4. 1	消防団長 小倉大和氏就任
平元. 10. 23	普通消防ポンプ自動車1台更新（第28分団）
平 2. 3. 12	普通消防ポンプ自動車2台更新（第2・19分団）
平 2. 3. 29	小型動力ポンプ付積載車3台更新（第13・20・41分団）
平 2. 7. 25	第26回千葉県消防操法大会において第13分団が小型ポンプの部で最優秀賞、 第3分団がポンプ自動車の部で優秀賞を受賞
平 2. 10. 12	第12回全国消防操法大会に第13分団が出場し敢闘賞を受賞
平 2. 12. 17	小型動力ポンプ付積載車2台更新（第37・39分団）
平 3. 1. 21	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第35分団）
平 3. 4. 1	消防団長 小倉大和氏再任
平 3. 7. 25	日本消防協会より救急自動車1台の寄贈を受け消防署に配置
平 3. 8. 31	連絡1号車更新（総務課）
平 3. 12. 20	普通消防ポンプ自動車1台更新（第10分団） 小型動力ポンプ付積載車1台更新（第44分団） 消防ポンプ自動車1台更新（消防署）
平 4. 2. 25	広報車1台更新（予防課）
平 4. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第14分団）
平 4. 3. 16	大型化学消防ポンプ自動車1台更新（消防署）
平 4. 7. 23	消防署に現場指揮広報車1台配置
平 4. 8. 5	消防庁舎新築工事開始
平 5. 2. 4	普通消防ポンプ自動車1台更新（消防署）
平 5. 3. 8	普通消防ポンプ自動車2台更新（第9・29分団） 小型動力ポンプ付積載車2台更新（第34・42分団）
平 5. 3. 31	消防長 皆川桂信氏退任 消防団長 小倉大和氏退任
平 5. 4. 1	消防長 榎本守氏就任 消防団長 柳井範佳氏就任 職員定数129名となる。 消防署機構改革により指令室を新設し、通信係を指令係とした。
平 5. 9. 10	消防庁舎完成
平 5. 9. 20	新消防庁舎にて業務開始
平 5. 10. 21	梯子付消防自動車(38m級)更新（消防署）
平 5. 12. 20	査察車1台更新（予防課）
平 6. 1. 21	救急自動車1台更新（消防署小糸出張所）
平 6. 3. 11	普通消防ポンプ自動車2台更新（第12・24分団）
平 6. 3. 23	普通消防ポンプ自動車1台更新（消防署小糸出張所）
平 6. 3. 25	小型動力ポンプ付積載車1台更新（第17分団）
平 6. 4. 1	職員定数140名となる。

平 6. 10. 27	第10回全国婦人消防操法大会出場敢闘賞を受賞
平 6. 11. 11	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（消防署上総出張所）
平 6. 12. 21	普通消防ポンプ自動車 2 台更新（第1・38分団） 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新（第30・32分団）
平 7. 1. 17	阪神淡路大震災発生、1月26日西宮市、2月8日に神戸市に市災害救援班派遣、 班員として消防職員 3 名を派遣
平 7. 2. 17	泡原液搬送車更新（消防署）
平 7. 3. 10	救急自動車 1 台更新（消防署上総出張所）
平 7. 3. 31	消防長 榎本守氏退任
平 7. 4. 1	消防長 石井洋氏就任 消防団長 柳井範佳氏再任
平 7. 11. 12	防災フェスティバル開催 第 1 回君津市消防団早出し競技会開催
平 7. 11. 22	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（消防署小糸出張所）
平 7. 11. 24	第16分団機庫火災
平 7. 11. 30	救急救命士 2 名誕生 消防署に高規格救急自動車 1 台配置
平 8. 1. 22	普通消防ポンプ自動車 2 台更新（第4・6分団）
平 8. 1. 31	救助隊に隊員保護器具(防毒衣・毒ガス検知管) 4 セット配備
平 8. 2. 1	高規格救急自動車運用開始
平 8. 2. 24	消防音楽隊ジョイントコンサート（君津市民文化ホールにて新日鐵君津吹奏楽団と 共演）
平 8. 2. 25	消防団第4分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.91㎡）
平 8. 3. 19	普通消防ポンプ自動車 2 台更新（第16・43分団） 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新（第21・36分団）
平 8. 3. 25	消防団第16分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.91㎡）
平 8. 10. 23	第 1 回クスの木コンサート開催
平 8. 11. 20	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各 3 台)を各署所に配備
平 8. 12. 1	君津消防協力隊(セイバー君津)発足
平 8. 12. 6	第 1 回君津市消防職員委員会開催
平 9. 1. 31	泡原液タンク(10㎡)設置
平 9. 2. 28	100㎡級耐震性貯水槽 1 基新設（中野東公園）
平 9. 3. 31	市役所遊休施設(浄化槽)を1,000㎡級貯水槽に改修 第 2 分団施設(機庫・貯水槽・乾燥塔)解体 消防団長 柳井範佳氏退任
平 9. 4. 1	消防団長 鳥井利利氏就任 消防署救急二隊稼動開始
平 9. 6. 24	100㎡級耐震性貯水槽 1 基新設（坂田駅前公園）
平 9. 7. 7	消防署に林野火災用可搬式送水装置 1 台配置
平 9. 8. 24	救急フェア開催
平 9. 12. 10	普通消防ポンプ自動車 3 台更新（第25・26・27分団）
平 9. 12. 16	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各 3 台)を各署所に配備
平10. 1. 22	消防団組織検討委員会第 1 回会議開催（委員長 小川副団長）
平10. 1. 28	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第23分団）
平10. 3. 25	消防団第4分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.98㎡）
平10. 3.	旧泡原液搬送車タンクを改修し、法木地先市有林に貯水槽として設置
平10. 3. 31	消防長 石井洋氏退任

平10. 4. 1	消防長 鈴木征二氏就任
平10. 6. 6	消防ポンプ自動車更新（消防署・CD-II型）
平10.11.13	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（久留里市場農村公園）
平10.12.25	消防団第3分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.98m ² ）
平10.12.28	査察車更新（予防課）
平11. 1.10	君津市消防出初式挙行（第2日曜日とした）
平11. 3.31	消防長 鈴木征二氏退任
平11. 4. 1	消防長 宮崎彌一郎氏就任 消防団長 鳥井証利氏再任 小糸・上総出張所を分署に格上げ
平11. 6. 7	消防団第5分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.98m ² ）
平11. 6.19	第29回君津市消防団消防操法大会開催（ポンプ車38分団・小型ポンプ32分団優勝）
平11. 7. 3	第20回君津支部消防操法大会開催（ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝）
平11. 7.27	第35回千葉県消防操法大会開催（ポンプ車2位・小型ポンプ6位）
平11. 8.21	99きみつ消防防災フェア開催
平11.11. 1	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（池田東公園）
平12. 1.31	資機材搬送車 1 台配備（クレーン付）
平12. 3. 6	消防団第9分団機庫新築（鉄骨造2階建・延57.96m ² ）
平12. 4. 1	指令室に課長相当職を配置 分署長・指令室長日勤体制になる。 普通救助隊を特別救助隊に改組
平13. 1.15	連絡車更新（総務課）
平13. 2.13	消防団第32分団機庫新築（鉄骨造2階建・延57.96m ² ）
平13. 3.23	救助工作車更新（消防署）
平13. 3.28	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（大道沢北公園）
平13. 3.31	消防長 宮崎彌一郎氏退任 消防団長 鳥井証利氏退任
平13. 4. 1	消防長 坂本健司氏就任
平13. 4. 1	消防団長 鈴木康弘氏就任
平13. 6.23	第30回君津市消防団消防操法大会開催（ポンプ車26分団・小型ポンプ32分団優勝）
平13. 7. 7	第22回君津支部消防操法大会開催（ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津優勝）
平13. 8. 1	第37回千葉県消防操法大会開催（ポンプ車8位・小型ポンプ2位）
平13.10.16	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（北子安公園）
平13.10.26	消防専用無線電話装置用自家発電システム設置（小糸分署）
平13.11.28	上総分署に高規格救急自動車 1 台配置
平14. 1. 1	ホームページ開設
平14. 3. 5	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（戸崎地先）
平14. 3.15	上総分署ホース乾燥塔更新
平14. 3.19	消防団第1分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.97m ² ）
平14. 7.13	第23回君津支部消防操法大会開催（ポンプ車君津優勝・小型ポンプ君津2位）
平14. 7.31	第38回千葉県消防操法大会開催（ポンプ車3位）
平14.12.16	小糸分署ホース乾燥塔更新
平15. 2.28	消防団第26分団機庫新築（鉄骨造2階建・延58m ² ）
平15. 3.13	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（中島中部自治会館）
平15. 3.25	消防団第21分団機庫移転改修（軽量鉄骨造2階建・延52.71m ² ）
平15. 3.27	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（上総亀山駅）

平15. 3. 31	消防長 坂本健司氏退任
平15. 4. 1	消防長 早坂勲氏就任 消防団長 鈴木康弘氏再任 消防本部・署機構改革、総務課を消防総務課とし財務担当・庶務担当、予防課に指導担当・危険物担当の二グループ制、署は庶務班・消防隊・救急隊・救助隊の体制となり、指令係を指令班とした。
平15. 7. 3	火の用心サミット（取手市、浜松市、新城市、岡崎市、丸岡町、君津市）
平15. 8. 24	「消防開放日」の実施
平15. 8. 28	第32回全国消防救助技術大会に出場（種目：ロープブリッジ渡過）
平15. 9. 26	広報車更新（予防課） 連絡車更新（消防署）
平15. 11. 20	自治体消防55周年記念大会に参加
平15. 12. 4	第8分団ホース乾燥塔更新
平15. 12. 19	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（大岩青年館）
平16. 2. 18	消防団第15分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.97m ² ）
平16. 2. 25	消防団第41分団機庫新築（鉄骨造2階建・延64.24m ² ）
平16. 3. 17	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（中野西公園）
平16. 3. 30	消防長 早坂勲氏退任
平16. 3. 31	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（尾車地先）
平16. 4. 1	消防長 山下実氏就任 君津市防火安全協会発足（君津市防火管理安全協議会・君津市危険物安全協会・君津婦人防火クラブの統合）
平16. 7. 7	第7分団ホース乾燥塔更新
平16. 8. 26	第33回全国消防救助技術大会に出場（種目：ロープブリッジ渡過、はしご登はん）
平16. 11. 14	消防団駅伝大会開催（優勝第3支団）
平16. 11. 19	小糸分署に高規格救急車 1 台配置
平16. 12. 7	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第15分団、CD-I型）
平16. 12. 20	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（大野原公園）
平17. 2. 25	消防庁長官表彰（消防団地域活動表彰（団員確保功劳））受賞
平17. 3. 17	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（行馬地先）
平17. 3. 31	消防団長 鈴木康弘氏退任
平17. 4. 1	消防団長 高橋 明氏就任 女性消防官1名採用（救命士）
平17. 8. 25	第34回全国消防救助技術大会に出場（種目：ロープブリッジ渡過）
平17. 10. 31	第30分団ホース乾燥塔更新
平17. 11. 10	第36回県民の消防員表彰で消防団が団体表彰受章
平17. 11. 29	NBC災害対応資機材4式救助隊へ配備
平18. 2. 28	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第3分団、CD-I型） 消防緊急援助隊支援資機材（エアーテント他）配備
平18. 3. 10	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（サエン田公園）
平18. 3. 24	消防署本署に高規格救急車 1 台配置 消防団第24分団機庫新築（鉄骨造2階建・延64.24m ² 、ホース乾燥塔更新）
平18. 3. 31	消防長 山下 実氏退任
平18. 4. 1	消防長 尾棹 進氏就任 緊急消防援助隊に消火・救急・後方支援部隊を登録
平18. 11. 9	消防団による住宅防火診断
平18. 12. 8	第25分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 8	第32分団ホース乾燥塔更新
平18. 12. 15	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（君津中央公園）
平19. 1. 24	本署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 1 台配置（I-B型）

平19. 2. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（末吉地先）
平19. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第31分団）
平19. 3. 14	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（人見地先）
	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（小糸分署）
平19. 3. 20	消防団第40分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59.62m ² ）
平19. 3. 23	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第18分団、CD－I型）
平19. 3. 28	本署に高規格救急車 1 台配置
平19. 4. 1	職員定数160名となる。
平19. 4. 1	消防団長 高橋 明氏再任
平19. 4. 1	女性消防官1名採用（救命士）
平19. 7. 9	高機能消防指令センター設計業務委託
平19. 9. 9	君津市消防団フェア実施
平19. 9. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（郡地先）
平20. 2. 8	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第33分団）
平20. 2. 6	本署に高規格救急車 1 台配置
平20. 2. 28	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第8分団、CD－I型）
平20. 2. 29	第42分団ホース乾燥塔更新
平20. 2. 29	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（南子安地先）
平20. 3. 12	上総分署に水槽付消防ポンプ自動車 1 台配置（I-A型）
平20. 3. 17	消防団第7分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59.62m ² ）
平20. 3. 18	松丘分署庁舎竣工
平20. 3. 21	100m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（広岡地先）
平20. 3. 31	消防長 尾棹 進氏退任
平20. 4. 1	消防長 鈴木 隆氏就任
平20. 4. 1	君津市消防団協力事業所表示制度実施要綱を施行
平20. 7. 14	君津市消防署松丘分署外構工事完成
平20. 9. 23	第2回君津市消防団フェア実施
平20. 9. 24	松丘分署に普通消防ポンプ自動車 1 台配備（CD－I型）
平20. 10. 4	君津市消防署松丘分署業務開始
	職員15名 消防ポンプ自動車 1 台 高規格救急車 1 台をもって業務開始
平20. 10. 10	松丘分署に高規格救急車 1 台配置
平21. 3. 6	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第22分団、CD－I型）
平21. 3. 25	高機能消防指令センター運用開始
平21. 3. 31	40m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（大山野地先）
平21. 3. 31	消防長 鈴木 隆氏退任
平21. 3. 31	消防団長 高橋 明氏退任
平21. 4. 1	消防長 岡根 敏晴氏就任
平21. 4. 1	消防団長 前田 吉敬氏就任
平21. 4. 1	機能別消防団員制度開始（市役所分団）

位 置 ・ 地 勢

本市は、房総半島のほぼ中央に位置し、県下第二位の広大な面積を有している。西端は東京湾に臨み、北から順に木更津市、市原市、大多喜町、鴨川市、富津市の4市1町と境を接している。

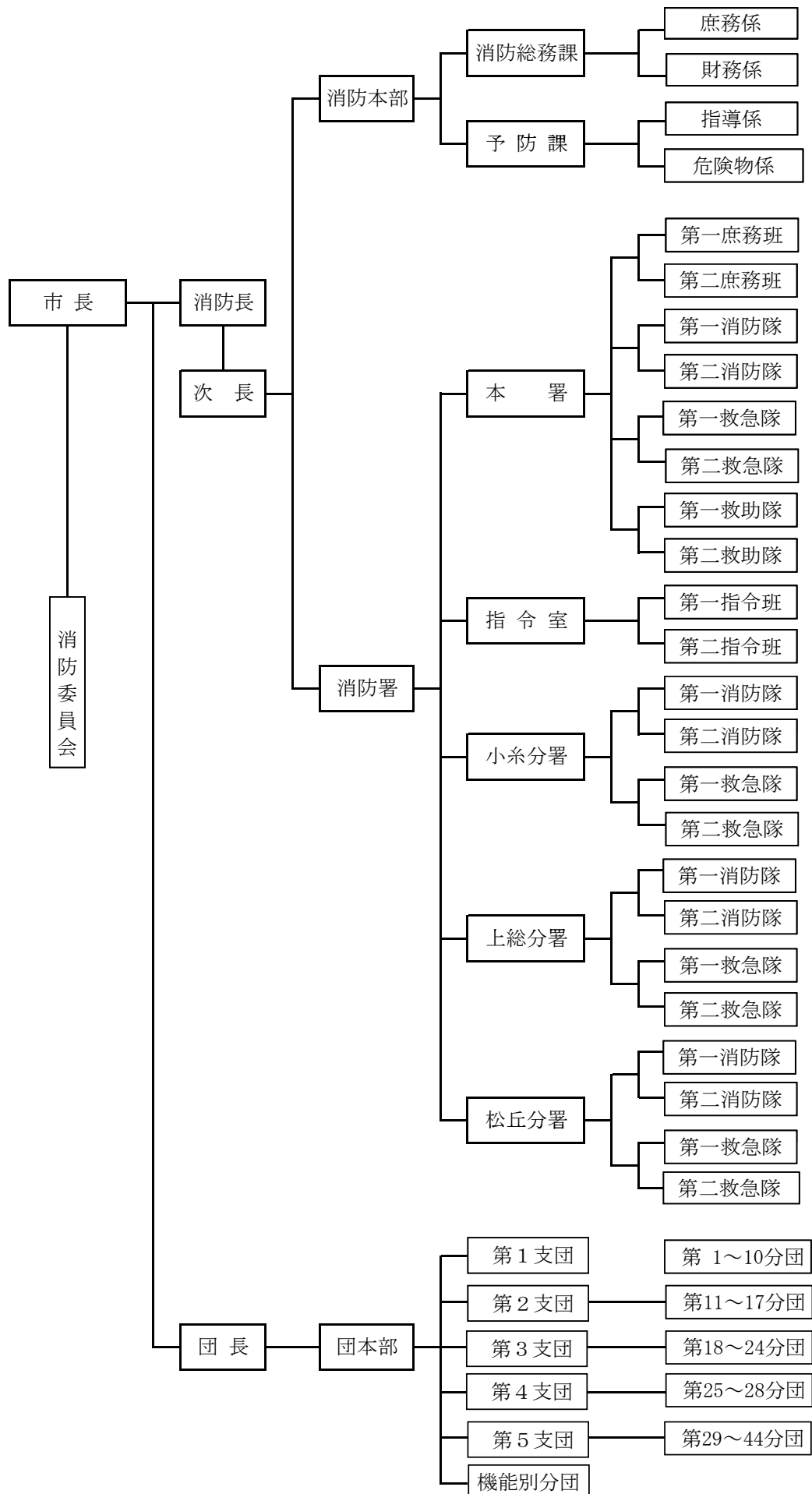
市の南部には清澄山系が東西に連なり、それより更に東部には大福山系、西部に高宕、鹿野山系、中央には三石、大塚山系がそれぞれ北に向って走り、次第になだらかな丘陵となっている。三石山系の間を東には小櫃川が北に流れて木更津市に入り、西には小糸川が北西に流れて東京湾に注ぎ、両川の沿岸には肥沃な耕地が開けている。“鉄鋼の君津”と呼ばれるように臨海部は工業化がすすんだが、市の東南部には丘陵地帯がひろがり、自然の大パノラマが展開されている。

豊かな水と緑、温暖な気候、澄んだ空気、明るい光の中で栽培される新鮮な野菜と果物温泉も湧き出て、観光地としての要素がいっぱい。また、豊かな心を育てる名所、旧跡もすばらしいものがある。

☆ 位 置	東経 139° 55' 01" 北緯 35° 19' 05"
☆ 面 積	3 1 8 . 8 3 K m ²
☆ 広 ば う	東西 2 7 . 3 K m 南北 2 2 . 6 K m
☆ 周 囲	1 1 8 . 2 K m



消 防 の 組 織



消防本部事務分掌

消 防 総 務 課	1 施策の企画、推進及び進行管理並びに本庁との連絡調整に関する事。 2 事務事業の管理及び改善並びに予算及び施策の評価に関する事。 3 予算、決算、人事等に関する総合調整に関する事。 4 職場内研修の企画及び推進に関する事。 5 主要施策の関係機関に係る情報の収集及び整理並びに当該関係機関との連絡調整に関する事。 6 本部内の庶務に関する事。 7 文書及び公印に関する事。 8 消防長が別に定める警防事務の調整に関する事。 9 訓令等に関する事。 10 消防団に関する事。 11 消防関係団体との連絡調整に関する事。 12 消防委員会に関する事。 13 儀式及び表彰に関する事。 14 消防職員委員会に関する事。 15 安全衛生委員会に関する事。 16 安全運転教育に関する事。 17 消防用財産の取得、管理及び処分に関する事。 18 貸与品に関する事。
-----------------------	---

予 防 課	1 防火対象物、消防用設備等の届出の処理に関する事。 2 消防同意に関する事。 3 消防法(昭和23年法律第186号)に基づく立入検査及び違反処理に関する事。 4 火災の予防及び防災意識の普及啓発に関する事。 5 消防広報及び消防音楽隊に関する事。 6 防災関係団体との連絡調整に関する事。 7 防火関係団体の育成指導に関する事。 8 火災警報の発令に関する事。 9 防火管理者の育成に関する事。 10 危険物製造所等の許認可に関する事。 11 危険物製造所等の立入検査及び予防措置に関する事。 12 少量危険物及び指定可燃物の届出に関する事。 13 石油コンビナート等特別防災区域の防災指導に関する事。 14 危険物取扱者の指導に関する事。 15 消防関係手数料の収納に関する事。 16 水火災の調査及び統計に関する事。 17 り災証明に関する事。
-------------	---

消防署事務分掌

本署	第一庶務班 第二庶務班	1 公印及び物品の管理に関する事。 2 署員の勤務計画に関する事。 3 署員の研修及び福利厚生に関する事。 4 本署隊の編成に関する事。 5 署に関する事。
	第一消防隊 第二消防隊	1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関する事。 2 君津市消防警防規程(平成13年君津市消防本部訓令(甲)第1号)に基づく警防調査に関する事。 3 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関する事。 4 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関する事。 5 君津市火災予防条例(昭和46年君津市条例第26号)に基づく届出の処理に関する事。(予防課において所掌するものを除く) 6 火災調査に関する事。(その他の火災等の軽易なもの)
	第一救急隊 第二救急隊	1 救急業務に関する事。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関する事。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関する事。 4 救急医療機関との連絡調整に関する事。 5 応急手当の普及啓発に関する事。 6 救急搬送証明に関する事。 7 救急統計に関する事。
	第一救助隊 第二救助隊	1 救助業務に関する事。 2 救助技術及び救助資機材等の研究並びに調査に関する事。 3 救助車両及び救助資機材等の維持管理に関する事。 4 救助統計に関する事。

指令室	第一指令班 第二指令班	1 火災、救急、救助その他の災害等の受報及び出動指令に関する事。 2 防災通信に関する事。 3 災害情報等の収集及び関係機関との連絡に関する事。 4 通信指令業務の研究及び訓練に関する事。 5 通信指令施設の維持管理に関する事。 6 気象観測及び気象統計に関する事。
-----	----------------	--

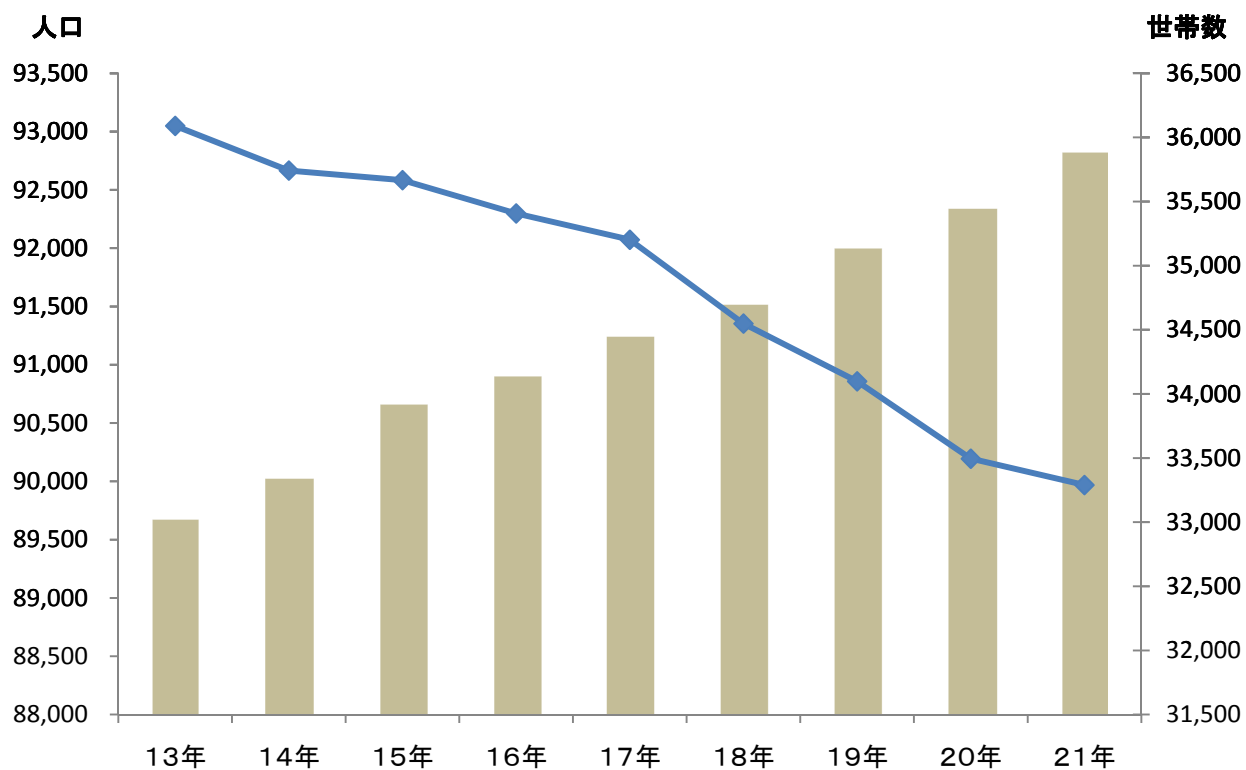
分署	第一消防隊 第二消防隊	1 水火災等の警戒及び防御並びに訓練に関する事。 2 救助業務に関する事。 3 君津市消防警防規程に基づく警防調査に関する事。 4 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関する事。 5 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関する事。 6 君津市火災予防条例に基づく届出の処理に関する事。 (予防課において所掌するものを除く) 7 火災調査に関する事。(その他の火災等の軽易なもの) 8 分署に関する事。
	第一救急隊 第二救急隊	1 救急業務に関する事。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに訓練に関する事。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関する事。 4 救急医療機関との連絡調整に関する事。 5 応急手当の普及啓発に関する事。

君津市の市勢推移

各年 4月1日現在

項目 年	面 積 (k m ²)	人 口	世帯数	消防職員一人当り			消防団員一人当り		
				人 口	世帯数	面 積	人 口	世帯数	面 積
平成13年	318.83	93,049	33,012	699	248	239	103	36	35
平成14年	318.83	92,666	33,329	691	248	237	103	37	35
平成15年	318.83	92,583	33,903	696	254	239	101	37	35
平成16年	318.83	92,298	34,129	694	257	240	100	37	35
平成17年	318.83	92,072	34,434	682	255	236	100	37	35
平成18年	318.83	91,353	34,697	672	255	234	98	37	34
平成19年	318.83	90,858	35,121	658	255	231	100	39	35
平成20年	318.83	90,194	35,440	605	238	214	99	39	35
平成21年	318.83	89,968	35,878	580	231	206	96	38	34

人口・世帯数の推移



予算の推移(一般会計)

年 度	一般会計 当初予算(A) (千円)	消 防 費 当初予算(B) (千円)	構成比 (B)/(A) (%)	市民一人 当たり 予算額 (円)	市民一人 当たり 消防費 (円)
平成 1 3 年度	27,350,000	1,481,669	5.4	293,931	16,124
平成 1 4 年度	27,350,000	1,481,669	5.4	295,146	15,924
平成 1 5 年度	27,350,000	1,457,068	5.3	295,411	15,924
平成 1 6 年度	27,400,000	1,422,432	5.2	296,865	15,723
平成 1 7 年度	25,800,000	1,470,228	5.7	280,215	15,929
平成 1 8 年度	27,100,000	1,591,627	5.9	296,651	17,423
平成 1 9 年度	28,000,000	1,785,818	6.4	308,173	19,655
平成 2 0 年度	29,500,000	1,824,272	6.2	327,073	20,226
平成 2 1 年度	28,500,000	1,526,041	5.4	316,779	16,962

消防予算の推移

単位：千円

年 度	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費	合 計
平成 1 3 年度	1,298,136	78,076	84,272	21,185	1,481,669
平成 1 4 年度	1,299,572	75,260	61,535	20,701	1,457,068
平成 1 5 年度	1,274,822	77,304	56,075	14,856	1,423,057
平成 1 6 年度	1,258,038	71,384	80,623	12,387	1,422,432
平成 1 7 年度	1,268,758	78,319	98,648	24,503	1,470,228
平成 1 8 年度	1,253,415	75,058	129,189	133,965	1,591,627
平成 1 9 年度	1,261,954	79,121	372,171	72,572	1,785,818
平成 2 0 年度	1,272,525	78,000	429,694	44,053	1,824,272
平成 2 1 年度	1,317,053	78,632	95,840	34,516	1,526,041

消防職員の配置状況

平成21年4月1日現在

階級別 配置別		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
消防本部	消 防 長	1							1
	次 長		1						1
	消 防 総 務 課		1	2	3	1			7
	予 防 課		2	3	3	1			9
消防署	本 署		2	15	4	16 ①	19 ②		56 ③
	指 令 室		1	7		1	2		11
	小 糸 分 署		1	7	1	5	9		23
	上 総 分 署		1	9	1	7	5		23
	松 丘 分 署		1	8	2	5	7		23
出 向			1						1
計		1	11	51	14	36 ①	42 ②		155 ③

※○は、うち女性

消防職員の勤続年数

平成21年4月1日現在

階級別 年 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
5年未満					5	42 ②		47 ②
5年以上10年未満					8 ①			8 ①
10年以上15年未満				1	2			3
15年以上20年未満				2	21			23
20年以上25年未満				6				6
25年以上30年未満			5	2				7
30年以上	1	11	46	3				61
計	1	11	51	14	36 ①	42 ②		155 ③

※○は、うち女性

消防職員の階級別年齢

平成21年4月1日現在

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	その他	計
18						6		6
19						8		8
20						3		3
21						7		7
22						8		8
23						3		3
24					1	1		2
25					2			2
26						3		3
27					2	1		3
28								
29					1			1
30					2	1		3
31					1	1		2
32					5			5
33					6			6
34					11			11
35					5			5
36				2				2
37				1				1
38				1				1
39				1				1
40				2				2
41								
42								
43								
44				1				1
45				2				2
46								
47			2	1				3
48			2					2
49			4					4
50			1					1
51			1					1
52			1	1				2
53			4	1				5
54			3					3
55		1	12					13
56		2	9	1				12
57		3	2					5
58	1	2	5					8
59		3	5					8
60								
計	1	11	51	14	36	42		155
平均	58歳1月	57歳1月	55歳5月	45歳11月	32歳5月	21歳9月	歳	41歳7月

消防職員の研修状況

平成21年3月31日現在

年度別（平成） 研修科目		15年度 以 前	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	計
消 防 大 学 校	上級幹部科							0
	幹部研修科	5			1		1	7
	本 科	4						4
	予 防 科	1						1
	警 防 科	6						6
	救 急 科	7						7
千 葉 県 消 防 学 校	初 任 科	137	1	5	4	10	16	173
	警 防 科	11						11
	予防科	予 防 科 程	16			1	1	18
		査 察 科 程	6	1				7
		火災調査科程	6				1	7
		危 険 物 科 程	7					7
	救急科	救 急 科 程	39	2	1	1	1	46
		Ⅱ 科 程	42					42
	初級幹部科		48					48
	中級幹部科		24					24
	幹部特別研修科			2				2
	救助科		14		1	1	1	18
	訓練指導科		59	1	2	1	2	67
	はしご自動車等講習		22			2	1	26
	気管挿管			3	3	4		10
	気管挿管・薬剤投与					2	1	4
救急救命士養成		8						8

消防職員の資格取得状況

資 格 等 の 種 類	資格取得者数	資 格 等 の 種 類	資格取得者数
救急救命士	28	潜 水 士	27
救急Ⅱ課程	39	ガス溶接	9
救急標準課程	47	小型クレーン	22
特定化学物質等作業主任	18	玉 掛	21
高圧ガス製造保安責任者	8	小型船舶	16

消防職員の表彰

年度別 表彰区分		14 年度	15 年度	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永年勤続功労章	1	1	1		1		1
千 葉 県 知 事	文 化 功 勞 章							
	特 別 功 勞 章	1	1					
	永年勤続功労章	1						1
	功 勞 章				1	1	1	1
	精 勤 章	2	1			1	1	
千葉県防災対策監	防 災 対 策 監 章	3	3		12	12	2	6
日 本 消 防 協 会 長	勤 続 章	27	9	7	1	5		5
	功 績 章							
	精 績 章					1		
千葉県消防協会長	永年勤続功労章	2	2	1	24	12	4	2
	特 別 功 勞 章							
	功 績 章							
	功 勞 章	1	1		1			
	精 勤 章	2	1		2	2	3	3
	感 謝 状	2						
君 津 支 部 長	特 別 功 勞 章	1	4	1			1	
	功 勞 章	25	3	25		2	3	5
	感 謝 状				2			2
全 国 消 防 長 会	優 良 職 員 表 彰		1				1	
	永年勤続（40）		1			1		
	永年勤続（35）			9	7	12		
	永年勤続（30）	27	10	8	3	1	5	
	永年勤続（25）		5		3			
	永年勤続（20）		2	1	2		2	2
君 津 市 消 防 長	永年勤続功労章	2		2		2	5	9
	精 勤 章	5	9	7	2	1		1
君 津 市 消 防 団 長	感 謝 状				2			

消防庁舎の現況

署別 区分		消防本部・本署	小糸分署	上総分署	松丘分署
所在地		君津市 杵 師 3丁目1番25号	君津市 鎌 滝 441番地	君津市 久留里市場 384番地	君津市 広 岡 1795-1番地
建築年月		平成5年9月	昭和48年2月	昭和47年4月	平成20年3月
構 造		鉄骨 鉄筋コンクリート造 3階建	鉄筋 コンクリート造壁式 一部2階建	鉄筋 コンクリート造壁式 一部2階建	鉄骨造 一部タイル張 一部2階建
規 模	敷地面積	8,881.26㎡	1,662.00㎡	1,315.92㎡	1,410.21㎡
	建築面積	1,965.48㎡	154.49㎡	142.84㎡	344.71㎡
	延床面積	3,756.89㎡	169.43㎡	164.53㎡	499.14㎡

消防車両等の配置状況

所 属	車両名称	車 名	年 式	登録番号	エンジン 排気量	車 体		
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)
消 防 本 部	消防長車	ト ヨ タ	平成 8年	袖 33 に 1005	3,960	4.90	1.79	1.42
	連絡1号車	ニッサン	平成14年	袖 800 さ 4358	1,760	4.41	1.69	1.71
	連絡2号車	マ ツ ダ	平成12年	袖 800 さ 2860	1,830	4.68	1.69	1.70
	人員搬送車	ミツビシ	平成 2年	袖 22 さ 1493	3,900 (D)	6.95	1.99	2.75
	資機材搬送車	ミツビシ	平成12年	袖 800 さ 1295	5,240 (D)	6.73	2.17	2.7
	査察1号車	ニッサン	平成10年	袖 88 な 3465	1,490	4.29	1.66	1.64
	査察2号車	ニッサン	平成 5年	袖 88 な 2016	1,490	4.17	1.66	1.67
	広報車	ト ヨ タ	平成15年	袖 800 さ 5913	1,990	4.74	1.69	2.23

所属	車両名称	車 名	年 式	登録番号	エンジン	車 体		
					排気量	全長(m)	全幅(m)	全高(m)
本署	指揮車	スズキ	平成 8年	袖 88 な 2670	1,590	3.97	1.63	1.83
	現場広報車	マツダ	平成15年	袖 800 さ 5917	1,780	4.28	1.69	2.20
	梯子車	ヒノ	平成 5年	袖 88 や 1246	17,230 (D)	10.86	2.49	3.55
	救助工作車	三菱	平成13年	袖 800 は 120	8,200 (D)	7.52	2.30	3.15
	普通 1 号車	三菱	平成19年	袖 800 は 513	7,545 (D)	7.33	2.30	3.00
	大型化学車	三菱	平成 4年	袖 88 や 1064	16,750 (D)	9.72	2.49	3.08
	泡原液搬送車	三菱	平成 7年	袖 88 や 1446	8,200 (D)	6.62	2.46	2.85
	大型高所放水車	三菱	昭和57年	千 88 に 3976	14,880 (D)	11.96	2.49	3.50
	普通 6 号車	三菱	平成11年	袖 800 さ 72	8,200 (D)	6.40	2.32	2.50
	普通 4 号車	ヒノ	平成10年	袖 88 さ 9831	7,960 (D)	6.51	2.30	2.78
	救急 2 号車	トヨタ	平成13年	袖 800 さ 4121	3,370	5.61	1.80	2.55
	救急 5 号車	トヨタ	平成19年	袖 88 な 5	2,690	5.64	1.88	2.56
	救急 6 号車	ニッサン	平成20年	袖 830 ん 6	3,490	5.64	1.9	2.47
	林野火災対策車	ニッサン	昭和62年	袖 88 さ 1233	3,950	5.04	1.80	2.25
小糸分署	普通 3 号車	ヒノ	平成 6年	袖 88 さ 4685	7,410 (D)	6.46	2.22	2.70
	積載 2 号車	イズ	平成 7年	袖 88 さ 6014	3,050 (D)	4.82	1.69	2.55
	救急 3 号車	ニッサン	平成16年	袖 800 さ 6981	3,490	5.64	1.90	2.47
上総分署	普通 2 号車	ヒノ	平成20年	袖 830 ほ 119	6,400 (D)	7.00	2.30	2.92
	積載 1 号車	イズ	平成 6年	袖 88 さ 5109	3,050 (D)	4.88	1.69	2.45
	救急 4 号車	ニッサン	平成18年	袖 800 さ 7937	3,490	5.64	1.90	2.55
松丘分署	普通 7 号車	ヒノ	平成20年	袖 830 ま 119	4,00 (D)	5.37	1.88	2.60
	救急 1 号車	トヨタ	平成20年	袖 802 ふ 1	2,69	5.64	1.89	2.49

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
千葉県広域消防相互応援協定	平成 4年 4月 1日	県下市町村及び一部事務組合の消防機関	大規模災害、産業災害その他の災害の予防鎮圧等に万全を期す
千葉県水道災害相互応援協定	平成 7年11月 2日	県内の水道事業体及び水道用水供給事業体並びに下総町、大栄町、山武町及び芝山町	地震、異常渇水等の水道災害が発生した場合、県内の水道事業体及び水道用水供給事業体が県の調整の下に応援活動を行う
救急救命処置に関する協定	平成 7年12月28日	君津郡市中央病院組合	救急救命処置の指示
災害時における千葉県内市町村間の相互応援に関する基本協定	平成 8年 2月23日	千葉県及び県内80市町村	被害者の救出及び食料物資の供給等
災害時における物資の供給に関する協定	平成 8年 4月 1日	(株)ジョイフル本田	応急生活物資供給
	平成 8年 4月 1日	(株)イトーヨーカ堂	
	平成 9年 2月28日	生活協同組合ちばコープ	
君津市、草津市災害支援・友好交流基本協定	平成 9年 3月 7日	滋賀県草津市	相互応援体制の確立を図り、情報交換や調査研究を行う
災害時における君津郵便局・君津市間の協力に関する覚書	平成 9年 9月26日	君津郵便局	災害時の特別郵政事業、避難場所物資集積場所等の提供、被災状況等の情報提供
(社)日本水道協会千葉県支部災害時相互応援に関する協定	平成10年 5月18日	(社)日本水道協会	地震、異常渇水等の災害が発生した場合、速やかに給水能力を回復できるように、(社)日本水道協会の会員間において相互応援活動を行う
災害時における応急生活物資等の供給に関する協定	平成11年 3月31日	(社)千葉県エルピーガス協会 木更津支部	災害時における応急生活物資等の供給
災害時における燃料等の供給に関する協定	平成11年 6月 3日	千葉県石油商業協同組合君津支部	災害時の燃料供給等
災害時の医療救護活動に関する協定	平成12年 4月 1日	(社)君津木更津医師会	災害時における医療救護活動
災害時における飲料水確保のための応急作業に関する協定	平成12年 9月 1日	君津市管工事業協同組合	災害が発生し、破損された水道施設の復旧に関して協力を行う
災害時の救護支援活動に関する協定	平成14年 5月 8日	君津木更津薬剤師会	災害時における医療活動の救護支援

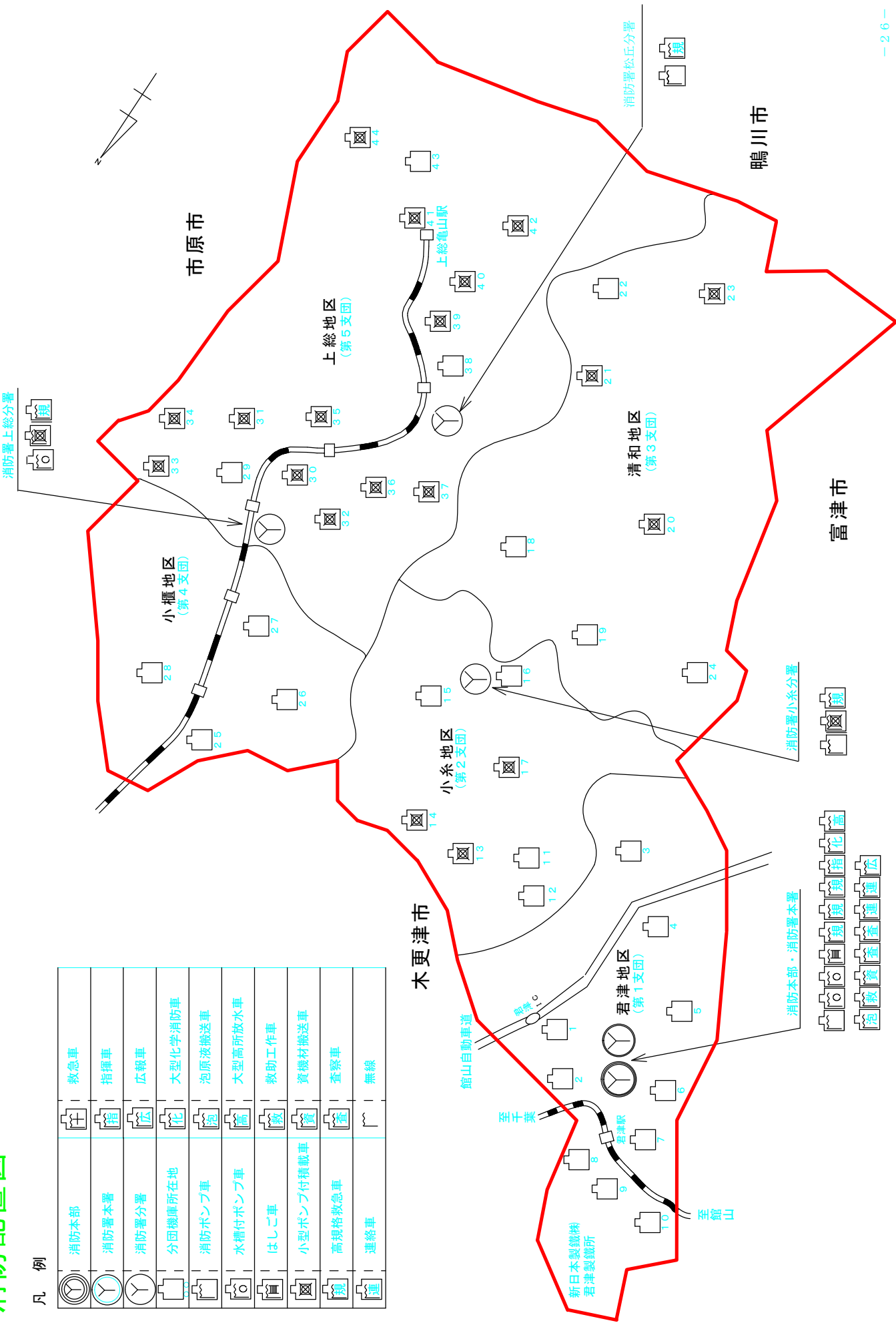
応援協定等の締結状況

協定等の名称	協定締結年月日	締結機関名	協定の目的・内容
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急措置に関する協定	平成16年 5月11日	君津建設業協同組合	公共土木施設等の応急復旧措置による機能の確保等
救急救命士気管挿管に関する病院実習協定書	平成16年 9月16日	君津郡市中央病院組合	気管挿管に関する病院実習
救急救命士薬剤投与に関する病院実習協定書	平成18年 6月26日	君津中央病院企業団	薬剤投与（エピネフリン）に関する病院実習
館山自動車道消防相互応援協定	平成19年 7月 4日	県内6市	消防に関する相互応援
地震、風水害、雪害その他の災害時における応急処置に関する協定	平成19年 7月 5日	君津造園建設業協同組合	災害が発生し、または発生するおそれがある場合、応急処置を行う。
災害時における物資の供給に関する協定	平成20年 3月 3日	㈱ダイエー	応急生活物資供給
大規模停電発生時における君津市防災行政無線の活用に関する協定	平成20年 7月 1日	東京電力株式会社 木更津支社	電力供給に係る広域的な停電が発生した場合に市民等への広報をするため、君津市防災行政無線の活用をする
地震、風水害、その他の災害における、応急措置に関する協定	平成20年11月 5日	君津市電業組合	同市の管理する施設の機能を確保し、又は施設の機能を回復させる事
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定書	平成21年 3月31日	県内の消防本部（局）と県内で運行する鉄道軌道事業者	安全かつ迅速な消防活動と公共交通機関としての列車運行の早期復旧を図るため

消防配置図

凡 例

	消防本部		救急車
	消防署本署		指揮車
	消防署分署		広報車
	分団機車所在地		大型化学消防車
	消防ポンプ車		泡原液搬送車
	水槽付ポンプ車		大型高所放水車
	はしご車		救助工作車
	小型ポンプ付積載車		資機材搬送車
	高規格救急車		査察車
	連絡車		無線



その他4台

消 防 団

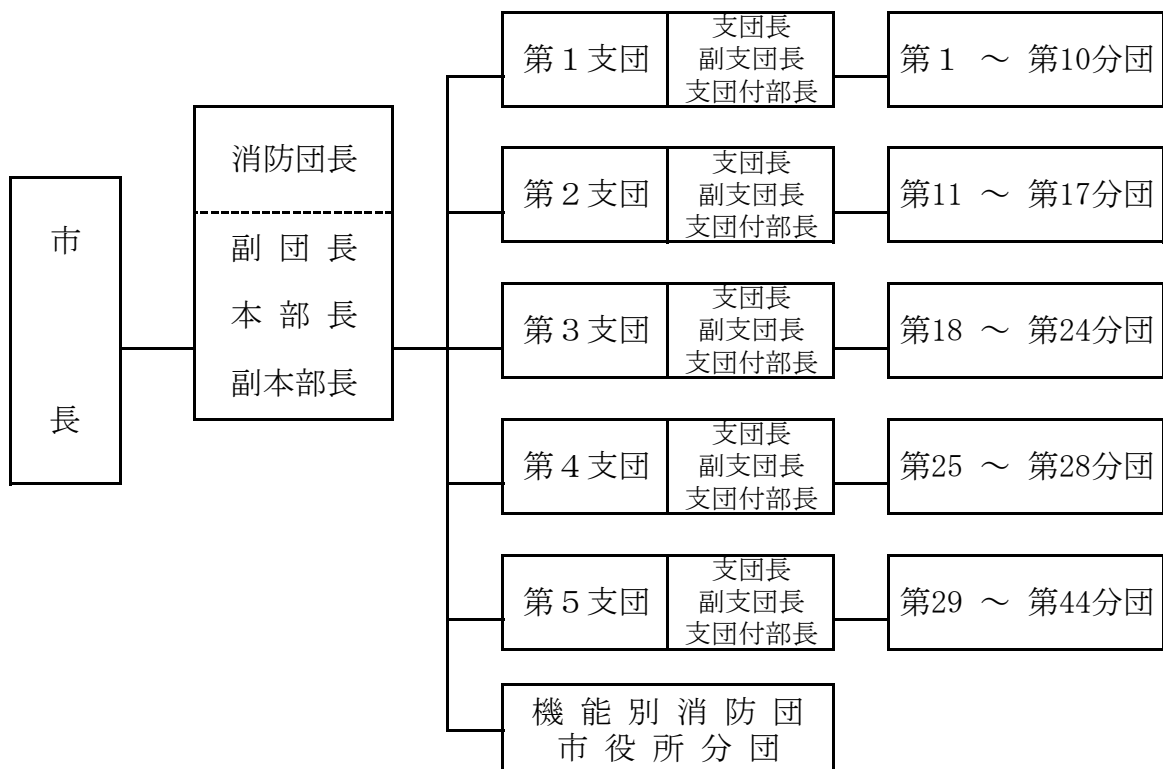


第34回君津市消防団消防操法大会開会式

消防団員の配置状況

平成21年4月1日現在

所属 階級	団本部	市役所分団	第1支団	第2支団	第3支団	第4支団	第5支団	計
条例等定数	6	30	232	147	136	126	321	998
実数	6	31	228	147	121	115	286	934
団長	1							1
副団長	2							2
本部長	1							1
副本部長	2							2
支団長			1	1	1	1	1	5
副支団長			2	2	2	2	2	10
支団付部長			5	3	3	3	6	20
分団長		1	10	7	7	4	16	45
副分団長		1	10	7	7	4	16	45
部長		2	20	14	14	8	32	90
団員		27	180	113	87	93	213	713



消防団受持区域

単位：k m²

支団	分 団	受 持 区 域	区域面積
第一支団	第1分団	三直、内箕輪、内箕輪1丁目、法木作、法木作1丁目、外箕輪、外箕輪1～4丁目、八重原、畑沢飛地、内箕輪・外箕輪・法木作入会	5.53
	第2分団	南子安、南子安1～9丁目、北子安、北子安1～6丁目、杵師、杵師1～5丁目、北子安飛地、久保飛地	4.44
	第3分団	六手、皿引、尾車、草牛、馬登	9.00
	第4分団	宮下、宮下1～2丁目、小山野、常代、常代1～6丁目、浜子、大山野、作木、山高原	8.36
	第5分団	貞元、八幡、杉谷、新御堂、郡、郡1～3丁目	5.05
	第6分団	小香、上湯江、下湯江、中富(伽欄及び沢向を除く)、下湯江飛地、中野飛地	4.46
	第7分団	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目	2.18
	第8分団	坂田、東坂田1～4丁目、西坂田1～4丁目、君津台1～3丁目、高坂	2.75
	第9分団	大和田、大和田1～5丁目、人見(神門を除く)、人見1～5丁目、中富(伽欄及び沢向)	1.94
	第10分団	人見(神門)、君津、西君津	9.45
第二支団	第11分団	中島、白駒	3.88
	第12分団	泉	1.59
	第13分団	上、練木、大鷲、大鷲新田、大井、上・大鷲・大鷲新田入会	5.95
	第14分団	行馬、根本、小糸大谷、長石、法木、かずさ小糸、糠田飛地	11.21
	第15分団	大井戸、糸川、大野台	10.63
	第16分団	鎌滝、福岡、荻作、鬼泪	6.62
	第17分団	塚原、糠田	1.59
第三支団	第18分団	西栗倉、東栗倉、東猪原、西猪原、東猪原・西猪原入会、東日笠・東栗倉入会	9.46
	第19分団	清和市場、市宿、日渡根	3.20
	第20分団	平田、植畑、西日笠、市場・西栗倉・平田・植畑・西日笠入会、植畑外・四村入会	11.28
	第21分団	東日笠、二入、辻森、大岩	5.23
	第22分団	正木、奥米、宿原	12.12
	第23分団	怒田沢、旅名、豊英旧倉沢、豊英旧奥畑	16.52
	第24分団	鹿野山	5.91

単位：k m²

支団	分 団	受 持 区 域	区域面積
第 四 支 団	第25分団	山本、西原、賀恵淵	6.05
	第26分団	戸崎、岩出、寺沢、田川飛地	13.24
	第27分団	青柳、箕輪、上新田、俵田	5.01
	第28分団	末吉、三田、長谷川、小櫃台、吉野錯綜地	8.00
第 五 支 団	第29分団	久留里市場、小市部、久留里、浦田(戸張)	3.56
	第30分団	浦田(戸張を除く)	4.25
	第31分団	怒田(福野を除く)	7.41
	第32分団	向郷、久留里大和田、富田、愛宕、栗坪、芋窪、寺沢錯綜地	6.00
	第33分団	久留里大谷、吉野	4.97
	第34分団	川谷、怒田(福野)	5.86
	第35分団	平山	2.86
	第36分団	山滝野	6.23
	第37分団	大坂	7.24
	第38分団	広岡	3.27
	第39分団	大戸見	3.87
	第40分団	大戸見旧名殿、柳城、利根、加名盛、大中、豊田飛地、 加名盛飛地、豊田旧菅間田飛地、台錯綜地	11.42
	第41分団	藤林、草川原、川俣旧川俣、川俣旧月毛、川俣旧押込、 豊田旧菅間田、豊田旧野中、川俣飛地、藤林飛地、高水	4.60
	第42分団	笹、香木原、笹飛地	25.32
	第43分団	折木沢、坂畑、滝原	14.88
	第44分団	黄和田畑、蔵玉、釜生、蔵玉・釜生入会	16.44

機能別消防団 市役所分団	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目	2.18
-----------------	---	------

消防団員の勤続年数

平成21年4月1日現在

階 級 (職 名) 勤 続 年 数	団 長	副 団 長					分 団 長		副 分 団 長	部 長	団 員	計
		副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 付 部 長	分 団 長				
5年未満								1	2	12	415	430
5年以上10年未満							6	18	20	42	183	269
10年以上15年未満					2	8	10	21	20	35	83	179
15年以上20年未満			1	2	2	1	3	4	3	1	30	47
20年以上25年未満		2			1	1	1	1			2	8
25年以上30年未満												0
30年以上	1											1
計	1	2	1	2	5	10	20	45	45	90	713	934

消防団員の報酬・出動手当

職 名	報 酬 (年 額)
団 長	250,000 円
副 団 長	166,000 円
本 部 長	145,000 円
副 本 部 長	133,000 円
支 団 長	133,000 円
副 支 団 長	113,000 円
支 団 付 部 長	81,000 円
分 団 長	78,000 円
副 分 団 長	58,000 円
部 長	29,000 円
団 員	21,000 円

機能別消防団員	支給なし
---------	------

出 動 手 当
年 額 6,000 円 〔 水火災、その他の 災害、警戒、訓練 に出動した場合 〕

消防団員の年齢別階級

平成21年4月1日現在

職 名 年 齢	団 長	副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 付 部 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	団 員	計
18歳											1	1
19歳											3	3
20歳											6	6
21歳											7	7
22歳											11	11
23歳											29	29
24歳											37	37
25歳										1	40	41
26歳										3	57	60
27歳										3	46	49
28歳								1		1	41	43
29歳							1			2	55	58
30歳									2	5	65	72
31歳								5	4	12	49	70
32歳								2	6	9	46	63
33歳							2	2	5	13	37	59
34歳								6	7	14	40	67
35歳							5	9	10	10	37	71
36歳								7	3	2	32	44
37歳							3	3	3	7	21	37
38歳						4	4	2	1	4	15	30
39歳					1	2		3	2	1	9	18
40歳				1		1	1	3		1	13	20
41歳					1	1	3	1		1	7	14
42歳					1		1			1	2	5
43歳					1	1			1		1	4
44歳					1				1		3	5
45歳						1					1	2
46歳		1	1									2
47歳				1								1
48歳												0
49歳												0
50歳											1	1
51歳		1										1
52歳	1							1				2
53歳												0
54歳											1	1
55歳以上												0
計	1	2	1	2	5	10	20	45	45	90	713	934
平均	52歳	49歳	46歳	44歳	42歳	40歳	37歳	36歳	35歳	33歳	30歳	31歳

消防団車両配置状況

所属	分団名	車 名	年 式	登録番号	ポンプ 性 能	エンジン 排気量	車 体		
							全長(m)	全幅(m)	全高(m)
第一支団	1 分団	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 5174	A 2 級	4,160	5.46	1.81	2.40
	2 分団	ニッサン	平成 2年	袖 88 さ 2465	A 2 級	4,160	5.30	1.80	2.35
	3 分団	ヒ ノ	平成18年	袖800 さ 7872	A 2 級	4,000 (D)	5.50	1.88	2.45
	4 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6160	A 2 級	4,160	5.40	1.81	2.44
	5 分団	ニッサン	平成 2年	袖 88 さ 2827	A 2 級	4,160	5.30	1.80	2.35
	6 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6161	A 2 級	4,160	5.40	1.81	2.44
	7 分団	ニッサン	昭和63年	袖 88 さ 1893	A 2 級	4,160	5.28	1.80	2.30
	8 分団	ヒ ノ	平成20年	袖800 さ 9108	A 2 級	4,000 (D)	5.45	1.88	2.55
	9 分団	ニッサン	平成 5年	袖 88 さ 4054	A 2 級	4,160	5.30	1.80	2.35
	10 分団	ニッサン	平成 3年	袖 88 さ 3382	A 2 級	4,160	5.30	1.80	2.20
第二支団	11 分団	ニッサン	昭和63年	袖 88 さ 1894	A 2 級	4,160	5.28	1.80	2.30
	12 分団	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 4671	A 2 級	4,160	5.35	1.80	2.35
	13 分団	ニッサン	平成 2年	袖 88 さ 2484	B 2 級	1,950	4.86	1.69	2.25
	14 分団	ニッサン	平成 4年	袖 88 さ 3490	B 2 級	1,990	4.91	1.69	2.25
	15 分団	ヒ ノ	平成16年	袖800 さ 7028	A 2 級	4,000 (D)	5.55	1.89	2.50
	16 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6325	A 2 級	4,160	5.30	1.80	2.35
	17 分団	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 4712	B 2 級	1,990	4.89	1.69	2.35
第三支団	18 分団	三菱	平成19年	袖800 さ 8602	A 2 級	4,890 (D)	5.50	1.88	2.50
	19 分団	ニッサン	平成 2年	袖 88 さ 2466	A 2 級	4,160	5.30	1.80	2.35
	20 分団	ト ヨ タ	平成 2年	袖 88 さ 2485	B 2 級	1,950	4.86	1.69	2.25
	21 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6326	B 2 級	1,990	4.89	1.69	2.50
	22 分団	ニッサン	平成21年	袖800 さ 9628	A 2 級	4,000	5.33	1.88	2.42
	23 分団	ニッサン	平成10年	袖 88 さ 8750	B 2 級	1,990	4.87	1.65	2.45
	24 分団	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 4672	A 2 級	4,160	5.35	1.80	2.35

所属	分団名	車 名	年 式	登録番号	ポンプ 性 能	エンジン 排気量	車 体		
							全長(m)	全幅(m)	全高(m)
第 四 支 団	25 分団	ト ヨ タ	平成 9年	袖 88 さ 8556	A 2 級	4, 160 (D)	5. 52	1. 81	2. 30
	26 分団	ト ヨ タ	平成 9年	袖 88 さ 8557	A 2 級	4, 160 (D)	5. 52	1. 81	2. 30
	27 分団	ト ヨ タ	平成 9年	袖 88 さ 8558	A 2 級	4, 160 (D)	5. 52	1. 81	2. 30
	28 分団	ニッサン	平成 1年	袖 88 さ 2280	A 2 級	4, 160	5. 30	1. 80	2. 35
第 五 支 団	29 分団	ニッサン	平成 5年	袖 88 さ 4026	A 2 級	4, 160	5. 45	1. 81	2. 36
	30 分団	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 5105	B 2 級	1, 990	4. 89	1. 69	2. 35
	31 分団	ニッサン	平成19年	袖800 さ 8499	B 2 級	1, 990	5. 00	1. 69	2. 33
	32 分団	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 5106	B 2 級	1, 990	4. 89	1. 69	2. 35
	33 分団	ニッサン	平成20年	袖800 さ 9080	B 2 級	1, 990	5. 01	1. 69	2. 38
	34 分団	ニッサン	平成 5年	袖 88 さ 4055	B 2 級	1, 990	4. 89	1. 69	2. 35
	35 分団	ニッサン	平成 3年	袖 88 さ 2910	B 2 級	1, 990	4. 86	1. 69	2. 30
	36 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6231	B 2 級	1, 990	4. 89	1. 69	2. 50
	37 分団	ニッサン	平成 2年	袖 88 さ 2836	B 2 級	1, 990	4. 86	1. 69	2. 30
	38 分団	ニッサン	平成 6年	袖 88 さ 5175	A 2 級	4, 160	5. 46	1. 81	2. 40
	39 分団	ニッサン	平成 2年	袖 88 さ 2830	B 2 級	1, 990	4. 86	1. 69	2. 30
	40 分団	ニッサン	平成 1年	袖 88 さ 1984	B 2 級	1, 950	4. 86	1. 69	2. 25
	41 分団	ニッサン	平成 2年	袖 88 さ 2486	B 2 級	1, 950	4. 86	1. 69	2. 25
	42 分団	ニッサン	平成 5年	袖 88 さ 4056	B 2 級	1, 990	4. 89	1. 69	2. 35
	43 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6366	A 2 級	4, 160	5. 30	1. 80	2. 35
	44 分団	ニッサン	平成 3年	袖 88 さ 3383	B 2 級	1, 990	4. 90	1. 69	2. 22

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

消 防 団 員 の 表 彰 状 況

平成 2 1 年 4 月 1 日現在

年 度 別 表 彰 区 分		14 年 度	15 年 度	16 年 度	17 年 度	18 年 度	19 年 度	20 年 度
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永年勤続功労章			1	1		1	
千 葉 県 知 事	特 別 功 勞 章							
	永年勤続功労章		1	1	1			
	功 勞 章	2	2	2	1	2	1	1
	精 勤 章	5	6	6	5	5	5	7
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章	1	2	1			1	
	精 績 章	1	2	1	2	1	2	
	勤 続 章							
千 葉 県 消 防 協 会 長	特 別 功 勞 章			1			1	
	永年勤続功労章		1			1		
	功 績 章	1		1		1	1	
	功 勞 章	2	3	4	3	4	4	4
	精 勤 章	9	11	12	10	10	9	9
千 葉 県 防 災 対 策 監	防 災 対 策 監 章	12	12	16	4	3	13	10
君 津 支 部 長	特 別 功 勞 章	11	11	11	11	11	11	11
	功 勞 章	1	23	1	26	25	23	22
君 津 市 長	功 勞 章	43	44	43	42	84	75	74
	感 謝 状				1	11		6
消 防 団 長	功 勞 章	41	43	42	43	76	70	57
	感 謝 状		35	1	36	1	40	1

予 防



消 防 用 設 備 等 設 置 状 況

平成21年3月31日現在

対象区分（項）			消防用設備の種類	自報 動知 火設 災備	ス ラ ブ リ ン 設 ク 備	屋 内 消 火 備	漏 電 報 火 災 器	水 消 火 噴 霧 備	非 報 常 設 警 備	屋 外 消 火 備	避 難 器 具	排 煙 設 備	誘 導 灯	非 セ 常 コ ン ト	消 防 用 水	連 結 送 水 管	非 常 電 源
1	イ	劇場、映画館、観覧場		3	1	3			3		1	1	3				3
	ロ	公会堂又は集会場		35	1	10			27		4	1	40				11
2	ロ	遊技場又はダンスホール		11	1	4			11		1		12				3
	ニ	カラオケボックス インターネットカフェ		8					1		1		8				
3	ロ	飲食店		22		1	1		39		8		65				1
4		百貨店、マーケット		88	3	6		3	55	4	4	2	150				8
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所		41	2	16	3	1	24	2	8		52			1	18
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅		81		16	3	6	16		42		26	17		11	17
6	イ	病院、診療所又は助産所		16	1	5			11		6		26				5
	ロ	老人福祉、救護・更生援護施設		39	10	9	6		13		4	1	37			3	17
	ハ	幼稚園、盲・聾・養護学校		7		2			5		3		5				2
7		小・中・高等学校、大学		121		40			19		5		20			1	64
8		図書館、博物館、美術館		7		1			3		1		6				
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場		3					1				5				
10		車両の停車場又は飛行場		1		1							1				
11		神社、寺院、教会		2				1	3		1		3				
12	イ	工場又は作業場		155		12		4	2	5	1		31		9	2	93
13	イ	自動車車庫又は駐車場		6		1		9					3				1
14		倉庫		40	1	3				2	1		8				14
15		前各項に該当しない事業場		117	1	17	1	13	42		8	1	89	1		1	47
16	イ	複合用途(1～4.5ｲ.6.9ｲ)		69	3	9		5	64		30	3	114			2	9
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの		13		1		1	6		4		22				1
計				885	24	157	14	43	345	13	133	9	726	18	9	21	314

業 態 別 ・ 階 層 別 防 火 対 象 物

平成21年3月31日現在

階 層 別 防火対象物の別			地上5 階未満	5	6	7	8	9	10	11階 以上	地階	合 計
1	イ	劇場、映画館、観覧場	3								(2)	3
	ロ	公会堂又は集会場	51									51
2	ロ	遊技場又はダンスホール	12									12
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ	9									9
3	イ	待合、料理店										
	ロ	飲食店	83									83
4		百貨店、マーケット	161								(2)	161
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	60		1			1			(5)	62
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	779	30	10	7	3		1	19	(6)	849
6	イ	病院、診療所又は助産所	35								(1)	35
	ロ	老人福祉、救護・更生援護施設	47	1		1		1	1		(4)	51
	ハ	幼稚園、盲・聾・養護学校	7									7
7		小・中・高等学校、大学	155		1						(2)	156
8		図書館、博物館、美術館	7								(2)	7
9	イ	公衆浴場のうち特殊浴場										
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	5									5
10		車両の停車場又は飛行場	1									1
11		神社、寺院、教会	8									8
12	イ	工場又は作業場	551	1			1			2	(5)	555
	ロ	映画、テレビスタジオ										
13	イ	自動車車庫又は駐車場	13									13
	ロ	飛行機、回転翼機の格納庫										
14		倉 庫	126									126
15		前各項に該当しない事業場	379	4						1	(8)	384
16	イ	複合用途(1～4.54.6.94)	172	9	3	1			1		(7)	186
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	47	1							(1)	48
17		重要文化財、民俗、史跡	2									2
計			2,713	46	15	9	4	2	3	22	(45)	2,814

※地階の件数は、地上5階未満から11階以上の件数に含まれる。

消防用設備等届出受理件数

平成21年3月31日現在

種 別 \ 月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
消 火 設 備	消火器	7	9	9	3	2	5	8	3	6	7	3	1	63
	屋内消火栓設備	2	2	6	1			1		1	2			15
	スプリンクラー設備					1								1
	泡消火設備													
	不活性ガス（窒素）消火設備													
	粉末消火設備							1	1					2
	屋外消火栓設備							1			1			2
	動力消防ポンプ設備													
警 報 設 備	自動火災報知設備	8	9	10	3	3	4	13	2	8	10	1	2	73
	ガス漏れ火災警報設備										1			1
	消防機関に通報する火災報知設備				1						1			2
	漏電火災警報器													
	非常警報設備	1	1	2			1							5
	非常放送設備		1	1		1			1	2	2		1	9
避 難 設 備	避難器具			2		1								3
	誘導標識	1	5	3			1	1	1	2				14
	誘導灯	2	5	5	1	3	4	8	2	2	7	1	1	41
消 必 火 要 活 な 動 施 上 設	排煙設備													
	連結散水設備													
	連結送水管								1					1
	非常コンセント設備								1					1
計		21	32	38	9	11	15	33	12	21	31	5	5	233

消防法第7条に基づく月別同意件数

平成21年3月31日現在

月 別 対象区分（項）			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
1	イ	劇場、映画館、観覧場												1	1
	ロ	公会堂又は集会場										1			1
2	ロ	遊技場又はダンスホール													
	ニ	カラオケボックス インターネットカフェ													
3	イ	待合、料理店													
	ロ	飲食店	1	1			1	1							4
4		百貨店、マーケット	1		1	1	1		1					1	6
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所													
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅		1		2	2	1		1	2	2	3	2	16
6	イ	病院、診療所又は助産所								2				1	3
	ロ	老人福祉、救護・更生援護施設											3		3
	ハ	幼稚園、盲・聾・養護学校										1			1
7		小・中・高等学校、大学			1	1		1						1	4
8		図書館、博物館、美術館													
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場													
10		車両の停車場又は飛行場													
11		神社、寺院、教会	1												1
12	イ	工場又は作業場	1		3	1			2	1	4	2		1	15
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1	1								1			3
14		倉庫	3	3	2		2	1	2					1	14
15		前各項に該当しない事業場	1	1	4	2	2	1	2	3	1	5	6	5	33
16	イ	複合用途(1～4. 5ｲ. 6. 9ｲ)	1			1									2
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの				1									1
専 住		専用住宅													
計			10	7	11	9	8	5	7	7	7	12	12	13	108

甲 種 防 火 管 理 者 選 任 等 の 状 況

平成21年3月31日現在

対象区分（項）			法第8条 該当防火 対象物数	防 火 管 理 者 届出済対象物		消 防 計 画 届出済対象物	
				届出数	比率（％）	届出数	比率（％）
1	イ	劇場、映画館、観覧場	3	3	100.00	3	100.00
	ロ	公会堂又は集会場	34	30	88.24	30	88.24
2	ロ	遊技場又はダンスホール	10	10	100.00	10	100.00
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ	6	5	83.33	5	83.33
3	ロ	飲食店	25	23	92.00	22	88.00
4		百貨店、マーケット	87	74	85.06	72	82.76
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	42	39	92.86	39	92.86
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	89	68	76.40	55	61.80
6	イ	病院、診療所又は助産所	15	14	93.33	13	86.67
	ロ	老人福祉、救護・更生援護施設	40	40	100.00	40	100.00
	ハ	幼稚園、盲・聾・養護学校	7	7	100.00	7	100.00
7		小・中・高等学校、大学	45	45	100.00	44	97.78
8		図書館、博物館、美術館	6	6	100.00	6	100.00
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	3	3	100.00	2	66.67
11		神社、寺院、教会	2	2	100.00	2	100.00
12	イ	工場又は作業場	21	19	90.48	18	85.71
13	イ	自動車車庫又は駐車場					
14		倉庫	8	7	87.50	7	87.50
15		前各項に該当しない事業場	67	55	82.09	49	73.13
16	イ	複合用途(1～4.5㍑.6.9㍑)	95	76	80.00	71	74.74
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	9	6	66.67	6	66.67
17		重要文化財、民俗、史跡	1	1	100.00	1	100.00
計			615	533	86.67	502	81.63

乙種防火管理者選任等の状況

平成21年3月31日現在

対象区分（項）			法第8条 該当防火 対象物数	防火管理者 届出済対象物		消 防 計 画 届出済対象物	
				届出数	比率（％）	届出数	比率（％）
1	イ	劇場、映画館、観覧場					
	ロ	公会堂又は集会場	30	23	76.67	22	73.33
2	ロ	遊技場又はダンスホール					
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ	3	2		2	
3	ロ	飲食店	78	51	65.38	46	58.97
4		百貨店、マーケット	47	25	53.19	21	44.68
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	5	5	100.00	5	100.00
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅					
6	イ	病院、診療所又は助産所					
	ロ	老人福祉、救護・更生援護施設	3	2	66.67	2	66.67
	ハ	幼稚園、盲・聾・養護学校					
7		小・中・高等学校、大学					
8		図書館、博物館、美術館					
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場					
11		神社、寺院、教会	2	0	0.00	0	0.00
12	イ	工場又は作業場	2	2	100.00	2	100.00
13	イ	自動車車庫又は駐車場					
14		倉庫	1	1	100.00	1	100.00
15		前各項に該当しない事業場	14	12	85.71	11	78.57
16	イ	複合用途(1～4.5ｲ.6.9ｲ)	49	22	44.90	21	42.86
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	2	1	50.00	1	50.00
17		重要文化財、民俗、史跡					
計			236	146	61.86	134	56.78

防火対象物定期点検報告制度

平成21年3月31日現在

防火対象物の別			点検を要する防火対象物数		報告済 防火対象物	特例認定
			第1号該当	第2号該当		
1	イ	劇場、映画館、観覧場	3		0	2
	ロ	公会堂又は集会場	18		15	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ				
	ロ	遊技場又はダンスホール	7		7	
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ				
3	イ	待合、料理店				
	ロ	飲食店	1		1	
4		百貨店、マーケット	11		8	3
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	3	1	1	2
6	イ	病院、診療所又は助産所	1			1
	ロ	老人福祉、救護・更生援護施設	3		1	2
	ハ	幼稚園、盲・聾・養護学校	3		1	2
9	イ	公衆浴場のうち特殊浴場				
16	イ	複合用途(1～4. 5イ. 6. 9イ)	13		5	3
16の2		地下街				
計			63	1	39	15

類別危険物製造所等調

平成21年3月31日現在

製造所等の別 区分		製造所	貯 蔵 所								取 扱 所					計
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小計	
数 量 別	5倍以下	1	29	30	3	31		44	6	143	11			81	92	236
	5倍超え 10倍以下	1	6	12	4	12		1	5	40	10			32	42	83
	10倍超え 50倍以下	1	5	18		16		2	3	44	22			26	48	93
	50倍超え 100倍以下		4					2		6	10			7	17	23
	100倍超え 150倍以下		2	2						4	3				3	7
	150倍超え 200倍以下					1				1	7			1	8	9
	200倍超え 1,000倍以下	1	1							1	16			1	17	19
	1,000倍超え 5,000倍以下	1		6						6			2	1	3	10
	5,000倍超え 10,000倍以下			3						3			2		2	5
	10,000倍を 超えるもの			1						1						1
	計	5	47	72	7	60		49	14	249	79		4	149	232	486
類 別	第 1 類		2							2				1	1	3
	第 2 類													2	2	2
	第 3 類		1							1						1
	第 4 類	4	41	72	7	60		49	14	243	79		4	145	228	475
	第 5 類													1	1	1
	混 在	1	3							3						4

所在地別危険物施設

平成21年3月31日現在

地区別 施設別		君 津	小 糸	清 和	小 櫃	上 総	総 数
製 造 所		4				1	5
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	43	3		1	1	48
	屋外タンク貯蔵所	54	4		4	10	72
	屋内タンク貯蔵所	5			1		6
	地下タンク貯蔵所	28	6	9		17	60
	簡易タンク貯蔵所						0
	移動タンク貯蔵所	17	6	4	4	18	49
	屋外貯蔵所	11	1			2	14
取 扱 所	給油取扱所	32	8	8	11	20	79
	販売取扱所						0
	移送取扱所	4					4
	一般取扱所	121	6	1	3	18	149
計		319	34	22	24	87	486

危険物関係の許可・認可・承認及び各種届出状況

平成21年3月31日現在

月 別 区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 数
製造所等設置許可申請		1				1		1						3
製造所等変更許可申請		5	4	6	2		3	9		4	5	1	3	42
特定屋外タンク	変更許可申請													0
	完成検査前検査申請（基礎・地盤）													0
	完成検査前検査申請（溶接部）											1		1
	定期保安検査申請													0
	臨時保安検査申請													0
タンク水張（圧）検査申請								1	1				1	3
完成検査申請		6	2	3	2	6	3	1	5	7	2		6	43
仮貯蔵・仮取扱・仮使用承認申請		2	3	4	2		6	5	3	2	3	1	2	33
予防規程認可申請				1	1									2
品名・数量変更届											3			3
危険物保安監督者選任・解任届		14	7		10			2	1		3		1	38
製造所等譲渡引渡届														0
製造所等廃止届		2	4	1	1	1			1		4			14
計		30	20	15	18	8	12	19	11	13	20	3	13	182

京葉臨海南部地区の防災体制

千葉県石油コンビナート等特別防災区域は、東京湾沿岸部に沿って、京葉臨海北部地区、京葉臨海中部地区及び京葉臨海南部地区の3地区が指定されており、面積、石油貯蔵・取扱量及び高圧ガスの処理量の各合計はいずれも全国1位であり、わが国最大のコンビナート地帯を形成している。この3地区の石油コンビナートのうち、京葉臨海南部地区は、君津市及び隣接の木更津市に位置し、面積12,51km²、3の特定事業所〔第1種事業所2(レイアウト事業所2)第2種事業所1(木更津市)〕で構成されており、鉄鋼業主体の地区である。

1 特定事業所の概要

平成21年3月31日現在

事業所名	面積 (m ²)	石油の貯蔵・ 取扱量 (kℓ)	高圧ガスの 処理量 (Nm ³)	第4類以外 の危険物 (t)	可燃性ガス (Nm ³)
新日本製鐵株式会社 君津製鐵所	9,772,491	38,898	17,805,422	265	60,960,000
君津共同火力株式会社 君津共同発電所	141,936	62,209	4,555		
合 計	9,914,427	101,107	17,809,977	265	60,960,000

2 特定事業所・危険物製造所等調

平成21年3月31日現在

事業所名	製造所	屋 内 貯蔵所	屋 外 タンク	地 下 タンク	屋 外 貯蔵所	移 送 取扱所	一 般 取扱所	合 計
新日本製鐵株式会社 君津製鐵所	3	15	39	5	5	4	106	177
君津共同火力株式会社 君津共同発電所			5		1	1	3	10
合 計	3	15	44	5	6	5	109	187

3 防災資機材等

平成21年3月31日現在

区 分	屋 外 給 水 施 設	ホ ット ライン	無 線	防 災 要 員	大 型 化学車	大 型 高 所 放水車	泡原液 搬送車	大型化 学高所 放水車	甲 種 普 通 化学車	乙 種 普 通 化学車	放 水 銃 等	耐熱服	空 気 呼吸器	オイル フェンス (m)	展張船	泡消火 薬 剤 (Kℓ)
君津市消防本部		1	1		1	1	1				6	5	19	300		7.80
京葉臨海南部地区共同防災組織		1	1	11			1	1			1	1	1	540	1	13.35
新日本製鐵株式会社君津製鐵所	2		1	4					1	1	2		5	1,080		15.03
君津共同火力株式会社 君津共同発電所	1		1	2							4	4	26	900		7.60
合 計	3	2	4	17	1	1	2	1	1	1	13	10	51	2,820	1	43.78

消 防 音 楽 隊 の 状 況

音楽隊は、昭和４８年に隊長以下２５名の隊員で発足、その後、平成３年、平成７年及び平成２１年に隊員の入替えを行い、現在３０名の隊員で組織されている。

消防・市・各種団体等の式典・諸行事に出演し、消防に対する意識を高め、演奏活動を通じ直接市民に接しながら、防火思想の普及啓発活動を行っている。

平 成 ２ ０ 年 度 活 動 状 況

月 日	出 演 行 事	場 所
平成20年 8月 5日	第１３回君津市民ふれあい祭り	君津駅南側ロータリー
平成20年 9月23日	消防団フェア	君津市民文化ホール
平成20年10月 4日	松丘分署業務開始式	松丘分署
平成20年11月24日	君津メディカルスポーツセンター 開設１５周年記念イベント	君津メディカルスポーツセンター
平成21年 1月13日	君津市消防出初式	君津市民文化ホール

楽 器 保 有 状 況

平成２１年４月１日現在

楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数
ピッコロ	１	ユーホニウム	２	タンバリン	１
フルート	２	トロンボーン	３	カスタネット	２
クラリネット	５	チューバ	２	トライアングル	１
バスクラリネット	１	スーザフォン	２	ベル	１
アルトサックス	２	ドラムセット	１	ウィンドチャイム	１
テナーサックス	２	バスドラム	１	カウベル	２
バリトンサックス	１	マーチングスネア	２	ウッドブロック	１
コルネット	１	ティンパニー	一式	シンバル	２
トランペット	３	マルチタム	１	ボンゴ	一式
フレンチホルン	２	グロッケン	１	ヴィブラスラップ	１
マーチングホルン	２	シロフォン	１	ギロ	１

隊 員 編 成 状 況

平成２１年４月１日現在

階 級	消防司令補	消防士長	消防士	合 計
人 員	９名	１７名	４名	３０名

警 防



出動状況月別一覧表

(件)

合	月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	火災	5	11	4	1	4	3	3	8	2	2	2	5	50
計	救助	6	8	11	5	9	6	9	2	7	7	4	5	79
	警戒	1	3	3	4	2	5	5	2	3	6	2	1	37
	その他	7	4	2	1	6	2	3	3	11	11	2	5	57
	合計	19	26	20	11	21	16	20	15	23	26	10	16	223

(件)

本	月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	火災	2	5	2	1	2	2	2	4	2	2		2	26
署	救助	3	4	3	1	4	2	3	1	1	2	3	2	29
	警戒		3	2	4	2	5	3	2	2	4	2	1	30
	その他	3	4	1	1	6	2	3	3	4	4	2	3	36
	合計	8	16	8	7	14	11	11	10	9	12	7	8	121

(件)

小	月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	火災	1	1			2		1	3			1	1	10
系	救助	2	1	3	2	1	3	4		3	2			21
	警戒	1		1				2						4
	その他	3								1	2			6
	合計	7	2	4	2	3	3	7	3	4	4	1	1	41

(件)

上	月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	火災	2	5	2			1		1				1	12
総	救助	1	3	5	2	4	1	2	1	3	3		2	27
	警戒									1	1			2
	その他	1		1						6	4		1	13
	合計	4	8	8	2	4	2	2	2	10	8		4	54

(件)

松	月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	火災											1	1	2
丘	救助											1	1	2
	警戒										1			1
	その他										1		1	2
	合計										2	2	3	7

- (注) 1. 火災出動とは、火災が発生したとき出動したもの。
 2. 救助出動とは、消防隊が各種災害における人命救助のために出動したもの。
 3. 警戒出動とは、ガス漏洩、危険物の流出等の警戒活動を行うために出動したもの。
 4. その他とは、上記の出動以外に出動したもの。

※ この他に、合計には松丘分署管内に他分署の出動が4件有り

火災出動 上総分署1件 救助出動 上総分署1件、小系分署1件

警戒出動 小系分署1件

消防隊の平均現着時間及び距離

火 災	件 数	覚知～現着時間（平均）	出動～現着距離（平均）
本 署	26	8分23秒	3.20 Km
小 糸	10	14分00秒	6.30 Km
上 総	12	14分50秒	7.70 Km
松 丘	2	7分00秒	1.80 Km
合計平均		11分05秒	4.90 Km

救 助	件 数	覚知～現着時間（平均）	出動～現着距離（平均）
本 署	29	49分54秒	3.60 Km
小 糸	21	14分12秒	8.90 Km
上 総	27	15分02秒	6.70 Km
松 丘	2	15分30秒	7.40 Km
合計平均		27分48秒	6.10 Km

警 戒	件 数	覚知～現着時間（平均）	出動～現着距離（平均）
本 署	30	8分10秒	3.10 Km
小 糸	4	18分00秒	12.80 Km
上 総	2	6分00秒	2.60 Km
松 丘	1	23分00秒	8.00 Km
合計平均		9分31秒	4.20 Km

偵 察	件 数	覚知～現着時間（平均）	出動～現着距離（平均）
本 署	20	19分30秒	2.80 Km
小 糸	4	7分30秒	3.90 Km
上 総	2	13分30秒	7.40 Km
松 丘	1	20分00秒	7.20 Km
合計平均		17分18秒	3.40 Km

調 査	件 数	覚知～現着時間（平均）	出動～現着距離（平均）
本 署	7	9分34秒	3.80 Km
小 糸	0		
上 総	3	7分20秒	1.80 Km
松 丘	0		
合計平均		8分54秒	3.20 Km

その他	件 数	覚知～現着時間（平均）	出動～現着距離（平均）
本 署	9	16分20秒	2.80 Km
小 糸	2	18分00秒	6.90 Km
上 総	8	44分15秒	4.50 Km
松 丘	1	11分00秒	3.40 Km
合計平均		15分24秒	3.90 Km

全 体	223	23分12秒	4.87 Km
-----	-----	--------	---------

消防水利の現況

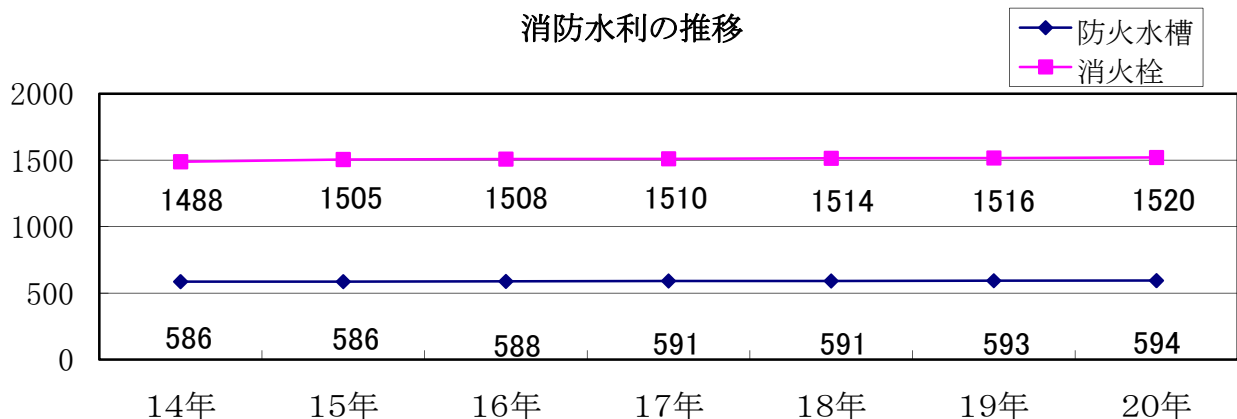
平成21年3月31日現在

区 分 署 別	基 準 以 上 の 水 利					基 準 以 下 の 水 利					無蓋防火 水槽数 (基準以下 含む)
	防 火 水 槽		消 火 栓		その他	防 火 水 槽		消 火 栓		その他	
	公設	私設	公設	私設		公設	私設	公設	私設		
本署管内	147	38	658	78	17	20	3	30		2	69
小糸分署 管内	96	13	145	39	3	54	1	1	3	1	108
上総分署 管内	92	8	282	2	6	15		15	3	1	91
松丘分署 管内	57	18	240	7	8	32		17		1	68
合 計	392	77	1325	126	34	121	4	63	6	5	336

耐震性公設防火水槽

種 別	設置年月日	設 置 場 所
耐震性100m ³ 有 蓋	平 9. 2. 28	台1-2 (中野東公園)
	平 9. 6. 24	東坂田3-2 (坂田駅前公園)
	平10. 11. 13	久留里市場751 (久留里市場農村公園)
	平11. 11. 1	人見1-5 (池田東公園)
	平13. 3. 28	杵師4-26 (大道沢北公園)
	平18. 12. 28	杵師1-1 (君津中央公園)
	平20. 3. 21	広岡1840 (松丘コミュニティセンター)
耐震性40m ³ 有 蓋	平13. 10. 16	北子安5-3 (北子安公園)
	平14. 3. 5	戸崎1323-3 (戸崎地先)
	平15. 3. 13	中島718-10 (中島中部自治会館)
	平15. 3. 27	藤林51-10 (上総亀山駅)
	平15. 12. 19	大岩3-1 (大岩青年館)
	平16. 3. 17	中野5-12 (中野西公園)
	平16. 3. 31	尾車397-6 (尾車地先)
	平16. 12. 20	中野3-15 (大野原公園)
	平17. 3. 17	行馬115-2 (行馬地先)
	平18. 3. 31	外箕輪4-24 (サエン田公園)
	平18. 3. 31	八重原172-129地先 (第2工区内)
	平19. 3. 30	人見4-5 (堰下公園)
	平19. 3. 30	鎌滝441 (小系分署)
	平19. 3. 30	末吉6-7 (コミュニティショップやない)
	平19. 9. 28	郡1-9 (塚田公園)
	平20. 2. 29	南子安6-19 (馬見塚公園)
	平21. 3. 31	大山野578-4 (大山野地先)

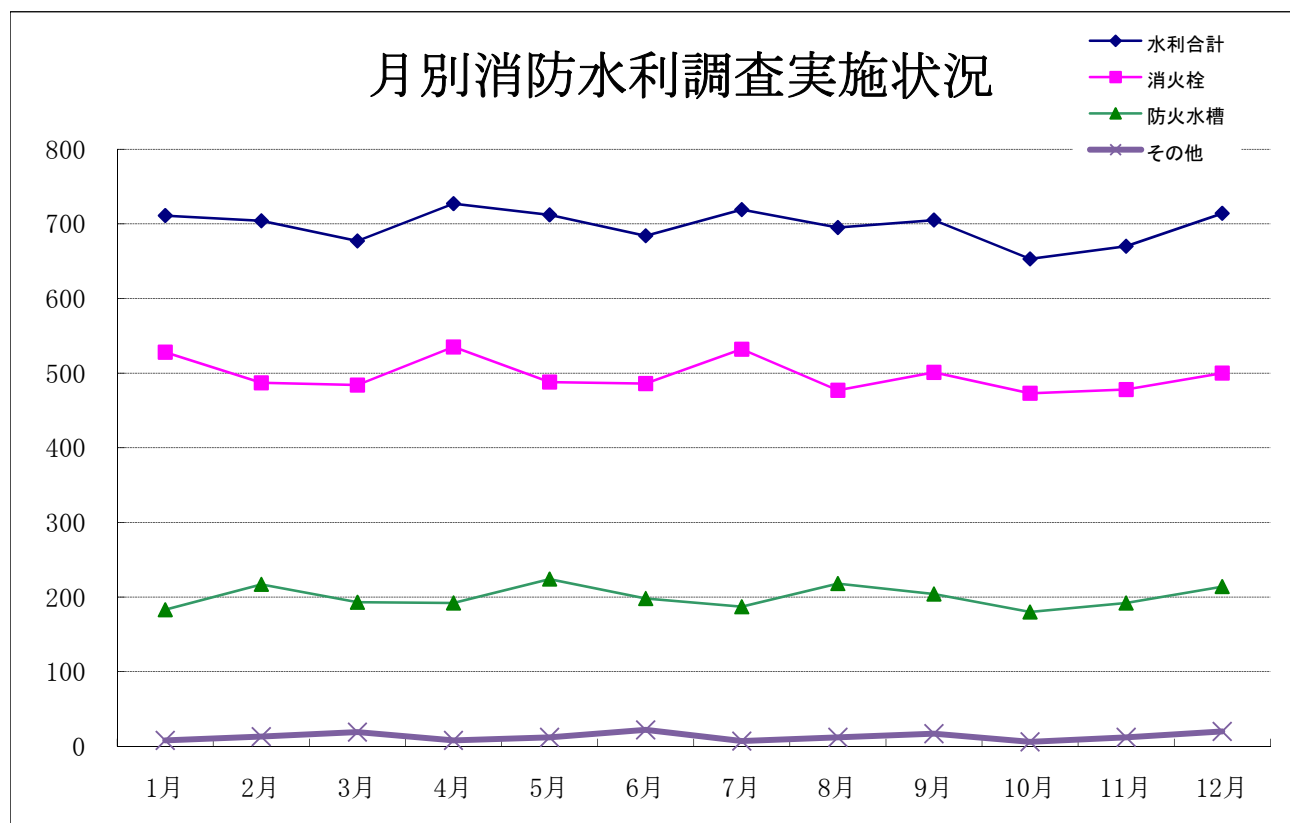
消防水利の推移



消防水利調査月別実施状況

(基)

署別 月	消 火 栓				防 火 水 槽				そ の 他				
	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	
1月	266	95	167		61	74	48		3	3	2		719
2月	235	72	180		84	60	73		8	4	1		717
3月	249	92	143		62	64	67		8	1	10		696
4月	266	95	174		61	74	57		3	3	2		735
5月	235	72	181		84	60	80		8	3	1		724
6月	249	92	145		62	64	72		8	1	13		706
7月	266	95	171		61	74	52		3	3	1		726
8月	235	72	170		84	60	74		8	3	1		707
9月	249	92	160		62	64	78		8	1	8		722
10月	266	95	112		61	74	45		3	3	0		659
11月	235	76	81	86	84	47	36	25	8	1	0	3	682
12月	249	70	92	89	62	63	42	47	8	8	2	2	734
合計	3,000	1,018	1,776	175	828	778	724	72	76	34	41	5	8,527



寝たきり高齢者調査実績

(人)

署 別	調 査 対 象 者 数	在宅	不在	死亡	移転	入院	拒否	その他	全体
本 署	45	23	8	6	4	4			45
小糸分署	16	8		5		3			16
上総分署	14	8	1	4		1			14
松丘分署	12	6		3		3			12
合 計	87	45	9	18	4	11			87

寝たきり高齢者調査結果

火 気 使 用 器 具	ガスコンロ	47件	電気ストーブ	10件
	石油コンロ	0件	ガス風呂	19件
	電気コタツ	27件	石油風呂	18件
	ガスストーブ	3件	その他	21件
	石油ストーブ	37件		
火災発生危険の度合	危険性大	0件	危険性少	48件
カーテン・寝具類の防災 処 理 の 状 況	カーテン類防災製品使用	1件	カーテン類未防災製品使用	47件
	寝具類防災製品使用	0件	寝具類未防災製品使用	48件
自火報・非常ベルの 設 置 状 況	自火報設置	2件	自火報未設置	46件
	非常ベル設置	1件	非常ベル未設置	47件
避難の容易の状況	容易	31件	困難	17件
健 康 状 態	良好	7件	不良	41件
かかりつけの病院	有り	46件	無し	2件
緊急時の連絡先	有り	39件	無し	9件
非常時に協力してもら え る 近 隣 者	有り	30件	無し	18件
ホームヘルパー(ボランティア) の 活 動 状 況	訪問有り	36件	訪問無し	12件

一人暮らし高齢者調査実績

(人)

署 別	訪 問 調 査 実 施 数	在宅	不在	死亡	転出	転居	同居	入院	拒否	その他	全体
本 署	425	278	110	9		15		5	2	6	425
小糸分署	130	94	21	4		2		7		2	130
上総分署	149	119	15	5		1		3	3	3	149
松丘分署	144	98	31	3		4		8			144
合 計	848	589	177	21		22		23	5	11	848

一人暮らし高齢者調査結果

火 気 使 用 器 具	ガスコンロ	563件	電気ストーブ	86件
	石油コンロ	5件	ガス風呂	346件
	電気コタツ	336件	石油風呂	165件
	ガスストーブ	62件	その他	212件
	石油ストーブ	379件		
火災発生危険の度合	危険性大	4件	危険性少	585件
カーテン・寝具類の防 炎 処 理 の 状 況	カーテン類防災製品使用	5件	カーテン類未防災製品使用	584件
	寝具類防災製品使用	0件	寝具類未防災製品使用	589件
自火報・非常ベル の 設 置 状 況	自火報設置	12件	自火報未設置	577件
	非常ベル設置	5件	非常ベル未設置	584件
避難の容易の状況	容易	580件	困難	9件
健 康 状 態	良好	510件	不良	79件
かかりつけの病院	有り	514件	無し	75件
緊急時の連絡先	有り	551件	無し	38件
非常時に協力して もらえる近隣者	有り	450件	無し	139件
ホームヘルパー(ボランティア) の 活 動 状 況	訪問有り	169件	訪問無し	420件

各種訓練実施状況

平成20年4月1日～平成21年3月31日

訓練種別	訓練回数	訓練参加団体数	訓練参加者数
君津市総合防災訓練	1回	35団体	525人
広域応援隊合同訓練	1回	84団体	299人
石油コンビナート等防災訓練	1回	9団体	150人
その他の訓練	9回	9団体	1,088人
合計	12回	137団体	2,062人

- (注) 1 石油コンビナート等防災訓練には、海上保安庁羽田航空基地羽田特殊救難隊の隊員を含む。
- 2 その他の訓練には、自主防災組織及び自衛消防隊員を含む。
- 3 その他の訓練には、消防職員・団員のみの訓練を含む。
- 4 学校等における避難訓練は除く。

消防本部・署への視察・見学状況

平成20年4月1日～平成21年3月31日

見学の種別	見学回数	見学団体数	見学者数
幼稚園児・保育園児	11回	10団体	682人
小・中学生	13回	13団体	742人
社会人	0回	0団体	0人
その他	5回	4団体	132人
合計	29回	27団体	1,556人

- (注) 1 幼稚園児・保育園児及び小学生の中には引率者を含む。
- 2 社会人の中には市政モニターを含む。
- 3 行政視察等は含んでいない。

重要警備対象物調査

[illegible]

消防資機（器）材の配置状況

平成21年4月1日現在

所 属 区 分			本署	小糸	上総	松丘	合計	所 属 区 分			本署	小糸	上総	松丘	合計
放	消 防 ホ ー ス	4 0 mmホース	48	10	10	10	78	照 明 器 具	発 動 発 電 機	1			1	1	
		5 0 mmホース	143	20	20	20	203		携 帯 用 発 動 発 電 機	6	2	2	1	11	
		6 5 mmホース	207	100	100	70	477		携 帯 投 光 器	8	2	2	1	13	
水	東消式発砲器 具		1	1	1		3	保 安 器 具	強 力 充 電 式 ラ イ ト	8	1	3		12	
	3 0 0 0 型 放 水 泡		2				2		空 気 呼 吸 器	11	4	4	3	22	
	4 0 0 型 発 砲 ノ ズ ル		2			1	3		耐 熱 防 火 服	5				5	
器	分 岐 管		6	3	3	2	14	泡 薬 剤 等	救 命 胴 衣		1	2		3	
	集 水 管		1				1		防 火 衣	12	10	10	8	40	
	ヒーストル型 シエツトガン		4		2		6		防 火 長 靴	12	10	10		32	
具	フ オ グ ガ ン		4	2	1	2	9	災 害 対 策 器 具	保 安 帽	12	10	10	12	44	
	無 反 動 ノ ズ ル		8	4	4	2	18		蜂 駆 除 防 護 服	2				2	
	電 動 ホ ー ス カ		1				1		メ ガ ホ ー ム (K ℓ)	3.0				3.0	
	手引きホースカー		1	1			2	そ の 他	水 成 膜 (k ℓ)	9.02	0.1	0.1	0.1	9.22	
	背負い式散水装置		32	17	17	4	70		泡 原 液 備 蓄 タ ン ク (1 0 K ℓ)	1				1	
	ホ ー ス 巻 取 り 機		1				1		土 の う 袋 (百 枚)	40	8	7	4	59	
作 業 器 具	梯 子	折りたたみ			1		1	そ の 他	オ イ ル フ ェ ン ス (2 0 m)	15				15	
		二 連	2	2	1	2	7		タフネスオイルブロッカー-BL-F型	3	1	1		5	
		三 連	2				2		タフネスオイルブロッカー-BL-65型	10			1	10	
	大型油圧救助器具			1	1		2	そ の 他	タフネスオイルブロッカー-AB-50型		2	1		3	
	油圧救助器具			1	1		2		タフネスオイルブロッカー-BL-A型	1				1	
	チルホール			1	1	1	2		水 中 ポ ン プ 一 式	1	1		1	2	
測 定 器		弁 慶	1	1	1		3	そ の 他	小 型 動 力 ポ ン プ	2	1	1		4	
		消火栓・水圧 測 定 器	4	3	2	1	10		拡 声 器 具	3	2	2	2	9	
		可燃性ガス検 知 器	1	1	1	1	4		高 圧 洗 浄 器	1				1	
	ノズル圧力測 定 器		1				1	そ の 他	林野対策送水装置一式	1				1	
	高圧線接近警 報 機		4	2	2	2	10		全 自 動 式 除 細 動 器 (AED)	1	1	1	1	4	
	ウォーキング メ ジ ャ ー		1	1	1	1	4								

火災



月 別 火 災 発 生 状 況

月 別 種別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	計
火災件数	建 物	3	2	2		1	2	2	3	1	1			17
	林 野		1											1
	車 両		1			1		1	2		1			6
	そ の 他			1						1				2
	計	3	4	3		2	2	3	5	2	2			26
焼損棟数	全 焼	1	1	3		1	1							7
	半 焼								2					2
	部 分 焼	1		2			3		1		1			8
	ぼ や	1	2			1	3	2		1				10
	計	3	3	5		2	7	2	3	1	1			27
罹 災 世 帯 数		1	1	4		2	6		5					19
罹 災 者 数		2	4	7		8	12		13					46
死 者				1										1
負 傷 者		1							1	1				3
焼 損 面 積	面積 (㎡)	4	128	183		121	121		129					686
	表面積 (㎡)	2,672	1	57			36	1			2			2,769
	林野 (a)		60											60
	車両 (台)		4			1		1	2		1			9
	計													
損害見積額 (千円)	建 物	6,171	40,172	18,507		12,096	15,770	20	12,589		2			105,327
	収 容 物	139	2,872	1,572		7,041	1,889	6	19,906	1				33,426
	林 野		8											8
	車 両		4,026			1,400		108	560		250			6,344
	そ の 他			2,453										2,453
	計	6,310	47,078	22,532		20,537	17,659	134	33,055	1	252			147,558

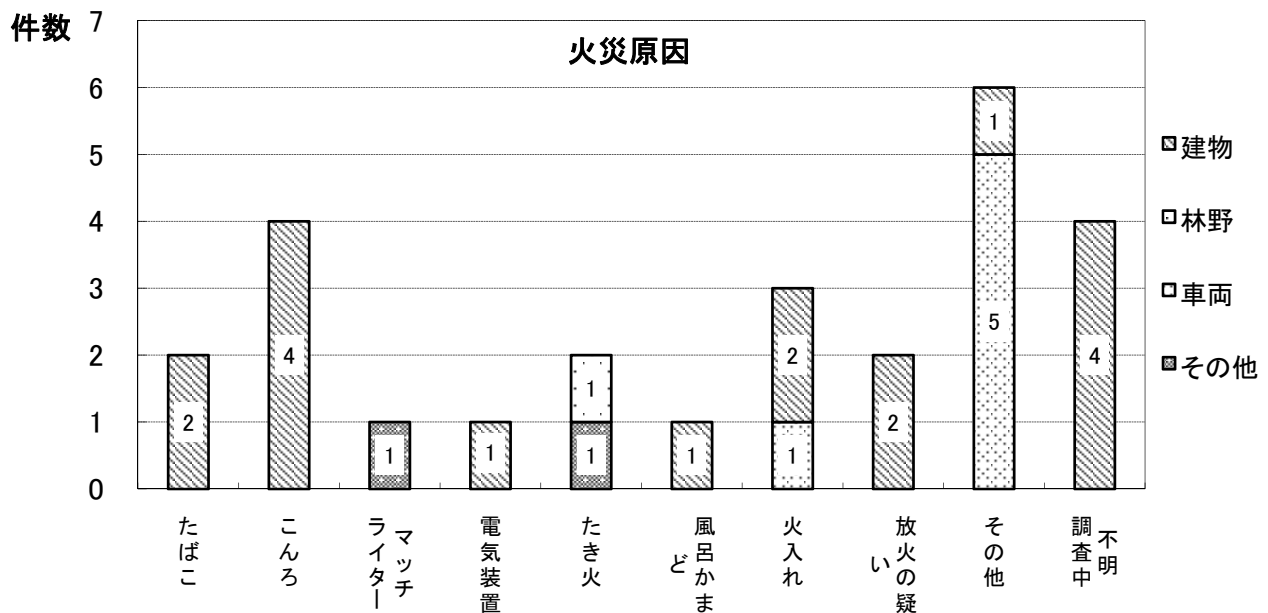
時 間 帯 別 火 災 発 生 件 数

時 刻	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10～11	11～12	12～13
件 数		1	1		1	1	1	1			3	3	

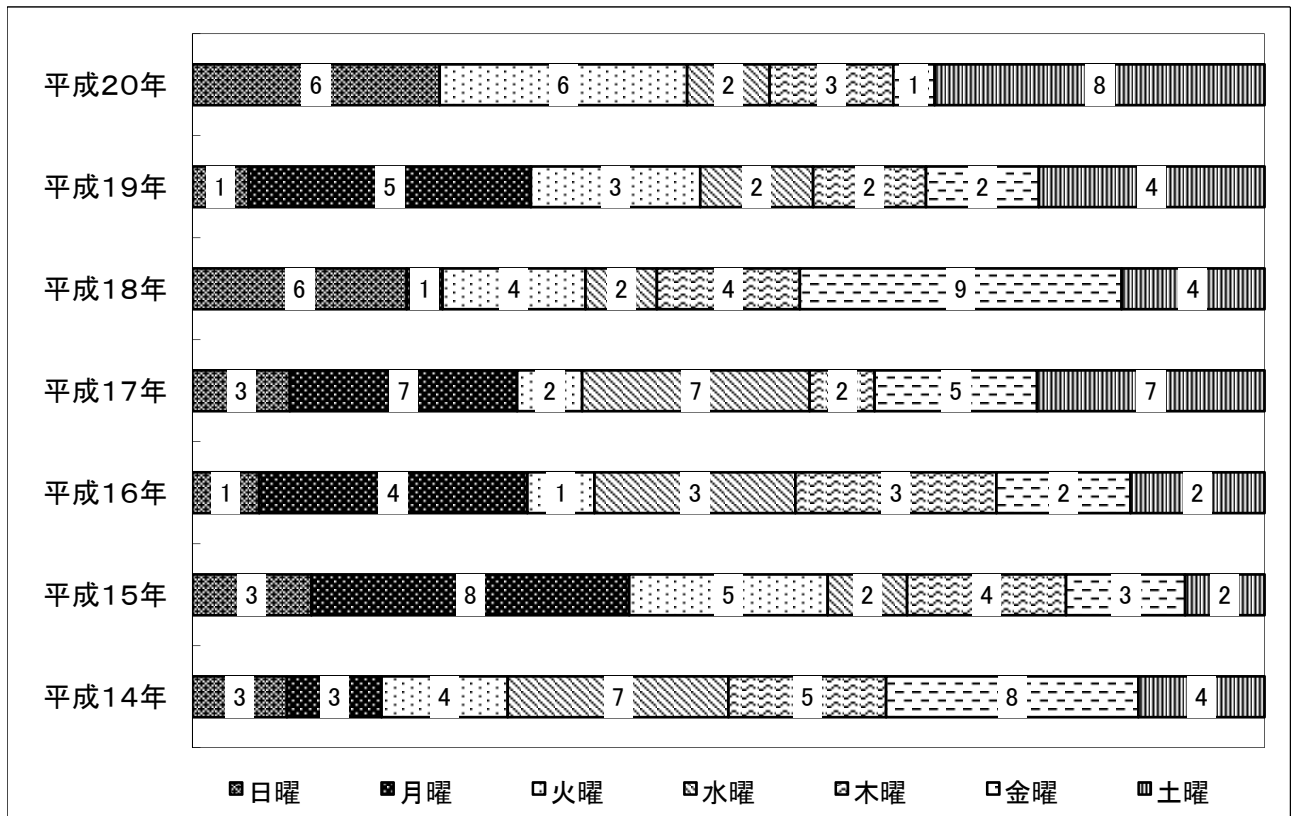
時 刻	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	不明	合計
件 数	2	2	1			2		1	4	1	1		26

火災種別・原因別出火件数

火災種別 原因	建物	林野	車両	その他	計	月 別											
						1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
たばこ	2				2					1			1				
こんろ	4				4	1	2							1			
炉																	
マッチ ライター				1	1			1									
電気装置	1				1							1					
電灯・電話等 の配線																	
配線器具																	
放火																	
たき火		1		1	2		1							1			
風呂かまど	1				1										1		
焼却炉																	
火入れ	2		1		3	1		1							1		
電気機器																	
放火の疑い	2				2	1							1				
衝突の火花																	
灯 火																	
煙 突・煙 道																	
そ の 他	1		5		6			1		1		2	2				
不明・調査中	4				4		1				2		1				
合 計	17	1	6	2	26	3	4	3		2	2	3	5	2	2		



曜日別火災発生件数の推移

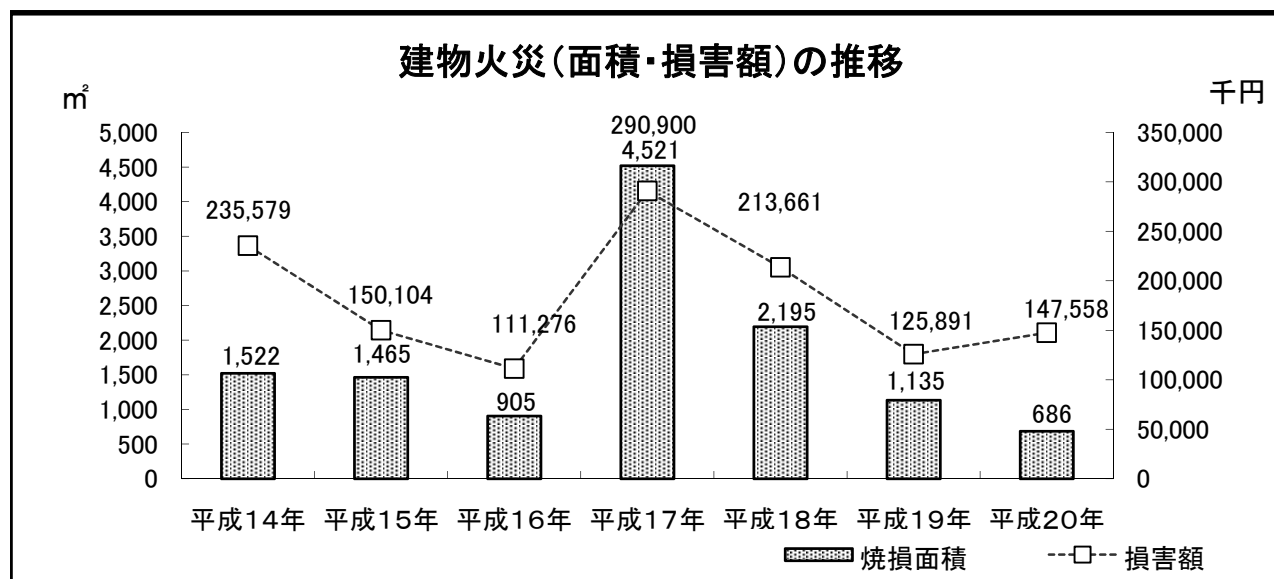


覚知別火災件数

種別 覚知別	火災種別				計	月 別											
	建	林	車	そ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	物	野	両	他		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
火災報知専用電話	13	1	5	2	21	2	3	3		2	2	1	5	2	1		
加 入 電 話	1		1		2		1								1		
警 察 電 話																	
駆 け 付 け 通 報																	
事 後 聞 知	3				3	1						2					
そ の 他																	
計	17	1	6	2	26	3	4	3		2	2	3	5	2	2		

火災発生状況の推移

種別		年別						
		平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
火災件数	建物	23	19	13	24	25	14	17
	林野	1			1			1
	車両	6	3	2	5	1	3	6
	その他	4	5	1	3	4	2	2
	計	34	27	16	33	30	19	26
焼損棟数	全焼	18	15	5	17	11	9	7
	半焼	5	2	4	6	1	2	2
	部分焼	8	8	5	7	15	7	7
	ぼや	10	7	3	13	10	4	11
	計	41	32	17	43	37	22	27
罹災世帯数		18	21	22	11	24	10	19
罹災者数		56	52	56	28	58	31	46
死者		4	2	3	2		4	1
負傷者		7	10	3	9	7	2	3
焼損面積	面積 (㎡)	1,522	1,465	905	4,521	2,195	1,135	686
	表面積 (㎡)	81	48	10	1	337	78	2,769
	林野 (a)	430			61			60
	車両 (台)	6	4	7	8	6	3	9
損害見積額 (千円)	建物	200,766	87,318	97,510	234,467	137,243	106,722	105,327
	収容物	31,274	56,024	11,678	53,746	73,525	16,096	33,426
	林野	368						8
	車両	2,685	4,593	2,088	2,687	2,884	2,993	6,344
	その他	486	2,169			9	80	2,453
	計	235,579	150,104	111,276	290,900	213,661	125,891	147,558



火災種別・原因別出火件数の推移

出火原因 火災種別		た ば こ	こ ん ろ	風 呂 か ま ど	炉 ・ 焼 却 炉	ス ト ー ブ	煙 突 ・ 煙 道	配 線 器 具	電 気 装 置	電 灯 等 配 線	火 遊 び	ラ イ マ ッ チ	た き 火	灯 火	衝 突 の 火 花	火 入 れ	放 火 （ 疑 い 含 む）	そ の 他	不 明 ・ 調 査 中	合 計
平成 14 年	建 物	2	5		1	2				3							5	3	2	23
	林 野																	1		1
	車 両	1			1												2	2		6
	その他																3	1		4
平成 15 年	建 物	3	3	1		1		2		1							6	2		19
	林 野																			0
	車 両								1						1			1		3
	その他																4	1		5
平成 16 年	建 物	1	5		1			1		2							1	2		13
	林 野																			0
	車 両																	2		2
	その他																1			1
平成 17 年	建 物	3	5		1			2	3	3		1	1				2	3		24
	林 野											1								1
	車 両				1							1					1	2		5
	その他																2	1		3
平成 18 年	建 物	1	6			1			2	2		2	2	1			3	4	1	25
	林 野																			0
	車 両								1											1
	その他			1								2					1			4
平成 19 年	建 物	3	1					2				1	2				5			14
	林 野																			0
	車 両									1								2		3
	その他											1						1		2
平成 20 年	建 物	2	4	1		1			1							2	2		4	17
	林 野												1							1
	車 両																1	1	4	6
	その他											1	1							2

月別火災発生件数の推移

月 年	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成14年	5	5	6	1	1	4	1	1		1	5	4	34
平成15年	2	2	1	3	4	2		3	2	3	1	4	27
平成16年	2	3	3		1		2		2		1	2	16
平成17年	6	4	1	4	4	1	3	4		2	1	3	33
平成18年	3	3	1	3	6		2	2	1	1	5	3	30
平成19年	2	2	3		1	3	1		2	3		2	19
平成20年	3	4	3		2	2	3	5	2	2			26

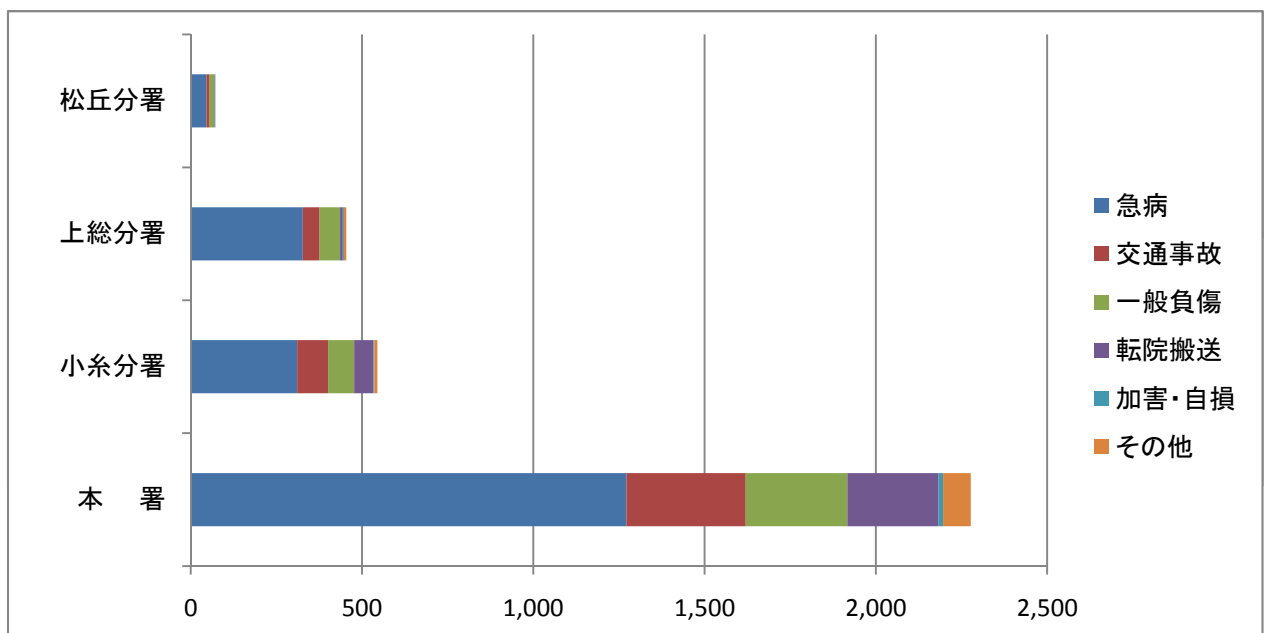
救 急



署別救急活動状況

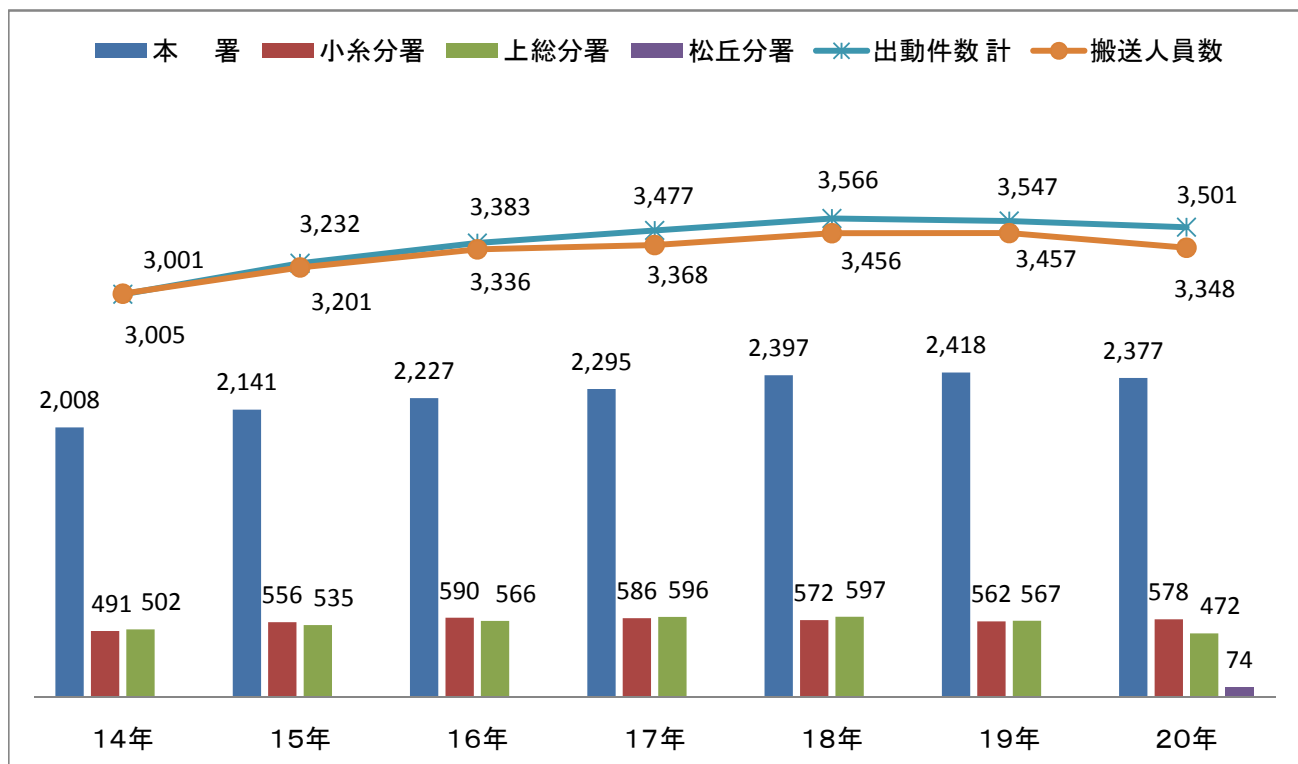
事故種別 署別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				不搬送	合計
		災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	送	計
本署	出動件数	13		3	295	25	16	315	30	24	1,381	269			6	180	2,377
	搬送人員	3		2	348	26	17	297	27	13	1,272	266			6		2,277
小糸分署	出動件数	8			82	5	2	82	3	7	331	56	1		1	50	578
	搬送人員				90	5	2	76	1	3	311	56			1		545
上総分署	出動件数	1		1	41	3	4	64		4	345	8			1	27	472
	搬送人員			1	49	3	3	60		3	327	8					454
松丘分署	出動件数	1			8			15		1	47	2				3	74
	搬送人員				9			14		1	46	2					72
合計	出動件数	23		4	426	33	22	476	33	36	2,104	335	1		8	260	3,501
	搬送人員	3		3	496	34	22	447	28	20	1,956	332			7		3,348

署別・事故種別搬送人員



署別救急出動件数及び搬送人員の推移

所 属 \ 年	1 4 年	1 5 年	1 6 年	1 7 年	1 8 年	1 9 年	2 0 年
本 署	2,008	2,141	2,227	2,295	2,397	2,418	2,377
小糸分署	491	556	590	586	572	562	578
上総分署	502	535	566	596	597	567	472
松丘分署							74
出動件数 計	3,001	3,232	3,383	3,477	3,566	3,547	3,501
搬送人員数	3,005	3,201	3,336	3,368	3,456	3,457	3,348



傷病程度別搬送人員

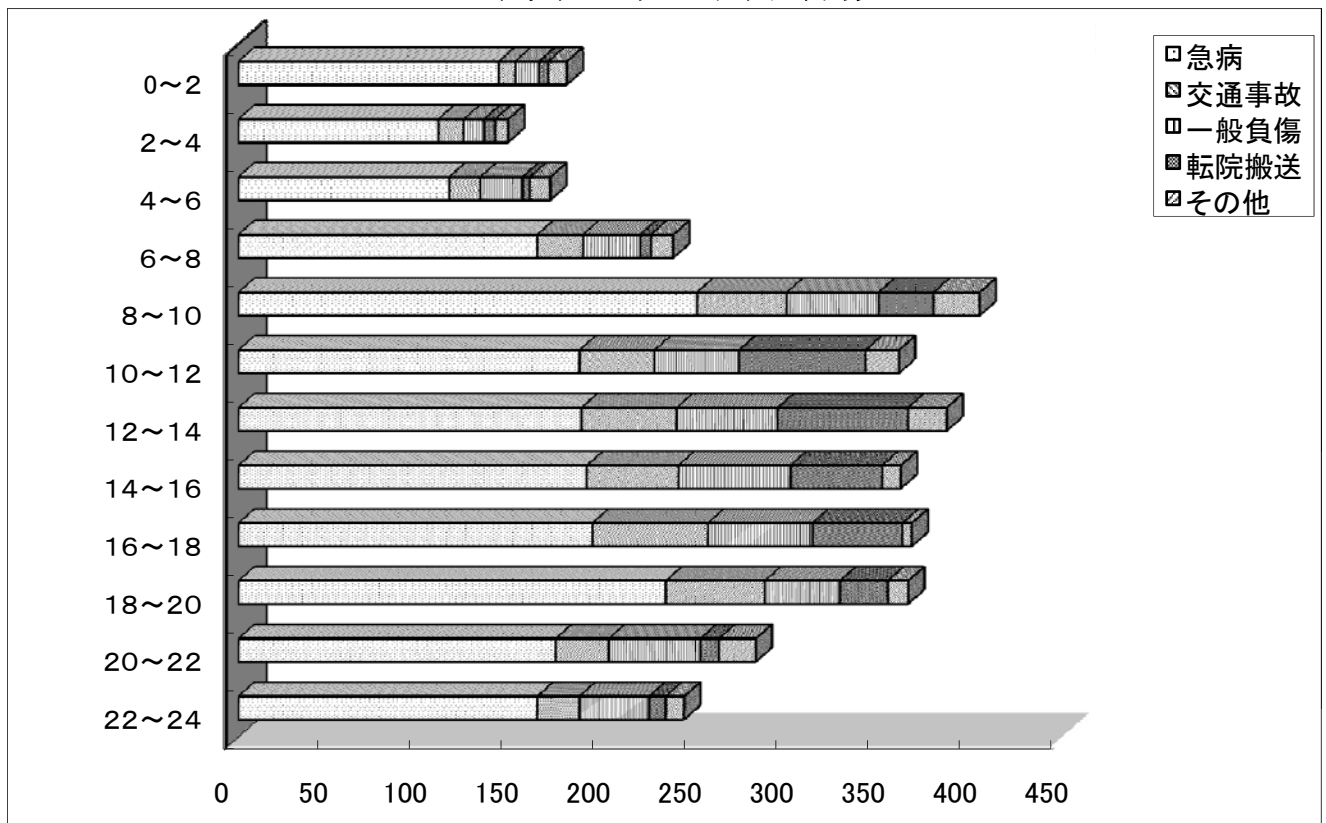
(人)

傷病程度 \ 年齢区分	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人	合 計
死 亡	1	1	0	19	49	70
重 症	0	0	8	36	97	141
中 等 症	1	10	25	442	788	1,266
軽 症	1	129	115	953	673	1,871
合 計	3	140	148	1,450	1,607	3,348

時間帯別救急出動件数

事故種別 時間別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他の				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	
0～2	1		1	9	1		13	6	1	142	5				179
2～4	1			14			11	5	1	109	6				147
4～6	3			17			23	3	4	115	4			1	170
6～8	2		1	25	1		31	1	7	163	6				237
8～10	1		1	49	10	3	50	1	5	250	30	1		3	404
10～12	4			41	4	6	46	1	2	186	69			1	360
12～14	3		1	52	4	6	55	2	4	187	71			1	386
14～16	1			50	8		61	1		190	50				361
16～18				63		3	57	2		193	49				367
18～20	2			54	4	1	41	1	3	233	26				365
20～22	5			29	1	3	50	4	5	173	10			2	282
22～24				23			38	6	4	163	9				243
合 計	23		4	426	33	22	476	33	36	2,104	335	1		8	3,501

時間帯別救急出動件数



月別救急活動状況

事故種別 月 別		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損行為	急 病	そ の 他				不 搬送	合 計
												転 院 搬送	医 師 搬送	資 器 材 等	そ の 他		
1月	出動件数	2			33	4		32	3	4	210	44	1			26	333
	搬送人員	1			44	4		29	2	1	193	44					318
2月	出動件数	3			30	2	1	45	1	2	182	31				25	297
	搬送人員				39	2	1	42	1		168	31					284
3月	出動件数	3			36	9	1	41	3	3	185	25				23	306
	搬送人員				42	9	1	39	5	1	173	24					294
4月	出動件数				37	4	2	41	2	5	155	25				21	271
	搬送人員				41	4	2	37		4	143	25					256
5月	出動件数	2		3	34	3	2	35	3	5	170	17			2	21	276
	搬送人員			2	36	3	2	33	3	3	160	17			2		261
6月	出動件数	2			33	3	3	39	1	4	152	21				15	258
	搬送人員				48	4	2	38	2	3	143	20					260
7月	出動件数	1			43		2	42	1	3	198	24				27	314
	搬送人員				44		3	38		1	184	22					292
8月	出動件数	3		1	27	2		31	7	5	194	29			1	24	300
	搬送人員	1		1	36	2		29	5	4	178	29			1		286
9月	出動件数	1			32	1	4	32	2	2	179	26			2	17	281
	搬送人員	1			31	1	4	31	1	1	169	26			2		267
10月	出動件数	1			37	3	1	46	3	2	173	26				17	292
	搬送人員				42	3	1	43	4	2	164	26					285
11月	出動件数	1			37		4	42	4	1	143	32			2	17	266
	搬送人員				40		4	41	4		132	33			2		256
12月	出動件数	4			47	2	2	50	3		163	35			1	27	307
	搬送人員				53	2	2	47	1		149	35					289
合計	出動件数	23		4	426	33	22	476	33	36	2,104	335	1		8	260	3,501
	搬送人員	3		3	496	34	22	447	28	20	1,956	332			7		3,348

救急隊員の行った応急処置状況

(件)

区分 事故種別	対象 人員	止 血	固 定	人工 呼吸	心肺 蘇生	酸素 吸入	気道 確保	保 温	被 覆	血 圧 測定	血 中 酸	心 電 図	そ の 他	合 計
急 病	1,944	4	6	3	64	601	90	24	10	1,854	1,905	861	1,508	6,930
交通事故	481	5	341	0	3	64	7	7	85	465	468	81	65	1,591
一般負傷	443	10	71	0	6	29	7	11	136	407	426	45	146	1,294
そ の 他	447	6	43	1	5	185	10	9	34	437	437	195	239	1,601
合 計	3,315	25	461	4	78	879	114	51	265	3,163	3,236	1,182	1,958	11,416

※ 一人の傷病者に2項目以上の応急処置を行った場合もあり、対象人員数と応急処置数は一致しない。

救急資格者数

平成21年4月1日現在(人)

救命士	標準課程	Ⅱ課程	Ⅰ課程	合 計
28	47	39	14	128

救急救命士の行った 救急救命処置内容

(件)

区分	対象 人員	除 細 動	気道 確保	静 脈 確保	薬 剤 投 与	合 計
急 病	38	8	36	24	3	71
交 通 事 故	1	0	1	0		1
一 般 負 傷	5	0	4	3	1	8
そ の 他	2	0	2	0	0	2
合 計	46	8	43	27	4	82

救急救命士の病院研修

(人)

区分	回 数	研修人員
救急救命養成所入所前研修		
救急救命士就業前研修	1	2
救急救命士就業後研修	2	2

※ 研修場所は君津中央病院

応急手当の普及啓発実施状況

1 普通救命講習

月 別	講 習 回 数	受 講 人 員	備 考
1 月	3	25	
2 月	2	61	
3 月	5	85	
4 月	3	32	
5 月	3	75	
6 月	11	257	
7 月	7	127	
8 月	10	152	
9 月	1	15	
10 月	2	36	
11 月	4	85	
12 月	2	26	
合 計	53	976	
総 合 計	509	8,304	

※ 普通救命講習とは、一般市民及び事業所を対象に行う講習時間 3 時間の講習で、受講者には「普通救命講習修了証」が交付されます。(再講習受講者含む)

2 上級救命講習

講 習 回 数	受 講 人 員	講 習 の 内 容
1	14	心肺蘇生法、AED、止血法、傷病者管理法等の 8 時間の講習

3 その他の救急講習

講 習 回 数	受 講 人 員	講 習 の 内 容
15	569	心肺蘇生法及び三角巾を使用して応急処置等の講習

救急資器材保有状況

1 配置別救急資器材

平成21年3月31日現在

所属 区分	本 署	上 総	小 糸	松 丘	合 計	所属 区分	本 署	上 総	小 糸	松 丘	合 計
輸液ポンプ	3	1	1		5 基	パルスオキシメーター	3	1	1	1	6 基
点滴スタンド	3	1	1	1	6 本	自動式心マッサージ器	2	1	1		4 器
半自動式除細動器	3	1	1	1	6 基	蘇生用背板	3	1	1		5 個
携帯電話	2	1	1	1	5 基	イーバック+チェアー	1				1 基
ファックス	3	1	1		5 基	レスキューシーザー	3	1	1		5 個
衛星電話	2	1	1		4 基	頸部固定具	10	5	3	5	23 個
心電図電送装置	3	1	1		5 基	血圧計	5	2	2	2	11 個
ショックパンツ	2	1	1		4 式	聴診器	5	3	1	2	11 個
バキュームスプリント	2	1	1		4 基	救急分娩セット	2	2	1	1	6 組
携帯用ECGモニター	3	1	1		5 基	経鼻エアウェイ	3	1	1	1	6 式
人工酸素蘇生器	5	2	2		9 基	経口エアウェイ	3	1	1	1	6 式
食道閉鎖式エアウェイ	2	1	1	1	5 式	ベンチュリーマスク	5	3	3		11 個
輸液セット	3	1	1	1	6 式	手動式人工呼吸器	3	1	1	1	6 器
パラメディックケース	3	1	1	1	6 個	自動式吸引器	5	1	1	1	8 器
救急バッグ	3	1	1	1	6 個	マギール鉗子	4	2	1	2	9 本
心電計（多機能型）	3	1	1	1	6 基	喉頭鏡	3	2	1	2	8 組
体温計（鼓膜型含む）	6	2	2	2	12 個	シーネ（四肢用）	7	6	6	6	25 本
検眼ライト	3	2	1	2	8 本	レスキューセット一式	1	1	1	1	4 式
在宅療法処置セット	3	1	1		5 組	リングカッター	1	1	1	1	4 基
メインストレッチャー	3	1	1	1	6 基	スクープストレッチャー	3	1	1	1	6 基
布担架	4	2	1	2	9 枚	屈折式担架	4	1	1		6 基
レスキューコアマット	2	1	1		4 枚	蓄圧式噴霧消毒器	1	1	1		3 器
ストレッチャー雨覆い	2	1	1	1	5 枚	ホルマリン瓦斯発生消毒機	1	1	1		3 機
速乾性手指乾燥機	1				1 基	E O G滅菌器	1	1	1		3 器
自動手指消毒器	2	2	1		5 器	高圧蒸気滅菌器				1	1 器
高度訓練用人形	2				2 体	卓上型インパルスシーラー	1	1	1	1	4 機
心肺蘇生成人訓練用人形	3	1	1	1	6 体	バッテリーチャージャー	1	1		1	3 基
心肺蘇生小児訓練用人形	1				1 体	スチール製戸棚	1	1	1	1	4 個
心肺蘇生新生児訓練用人形	1				1 体	医療用酸素ボンベ	59	5	5	5	74 本

2 特殊な救急事故用備蓄資器材

平成21年3月31日現在

品 名	数 量	品 名	数 量
応急救護所用テント	4基	消毒用洗面器	4台
災害用担架	12基	止血帯	4本
災害用毛布	30枚	ポリネック（大中小）	10個
救急シート	20枚	呼気吹き込み器	20個
三角巾	126本	トリアージタグ	150枚
救急包帯	27巻	ポアテープ	38個
滅菌ガーゼ	220枚	レスキューザー（はさみ）	4個
エタノール（500ml）	12本	ビニール袋（大小）	50枚
ヒビテン（500ml）	5本	冷却剤	30個
ディスポグローブ	450枚	災害用酸素吸入装置	2基
副 子（大中小）	25本	救急ケース	4個
防水シート	4枚	ガーゼ	30本

救急隊の平均現着時間及び距離

署 別	件 数	覚知～現着時間（平均）	出動～現着距離（平均）
本 署	2,377	7分11秒	3.04 k m
小 糸	578	11分41秒	7.22 k m
上 総	472	10分29秒	5.34 k m
松 丘	74	11分11秒	5.92 k m
合 計	3,501	10分08秒	5.38 k m

※2006年1月からウツタイン様式に伴い、覚知時刻を指令時刻から着信応答時刻に変更があったもの。

救 助



月 別 救 助 出 動 状 況

(件)

月別 種別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	建 物		1	2		1	2		3		1		2	12
	建 物 以 外	1												1
交 通 事 故		3	3	4	3	2	2	5	2	5	3	3	2	37
水 難 事 故			1			4								5
風水害等自然災害														
機械による事故												1		1
建物等による事故				1							1			2
ガス及び酸欠事故					1									1
そ の 他 の 事 故		5	2	6		2	2	3	1	4	3	2	3	33
合 計		9	7	13	4	9	6	8	6	9	8	6	7	92

救 助 隊 員 と し て の 資 格 等

平成21年4月1日 現在

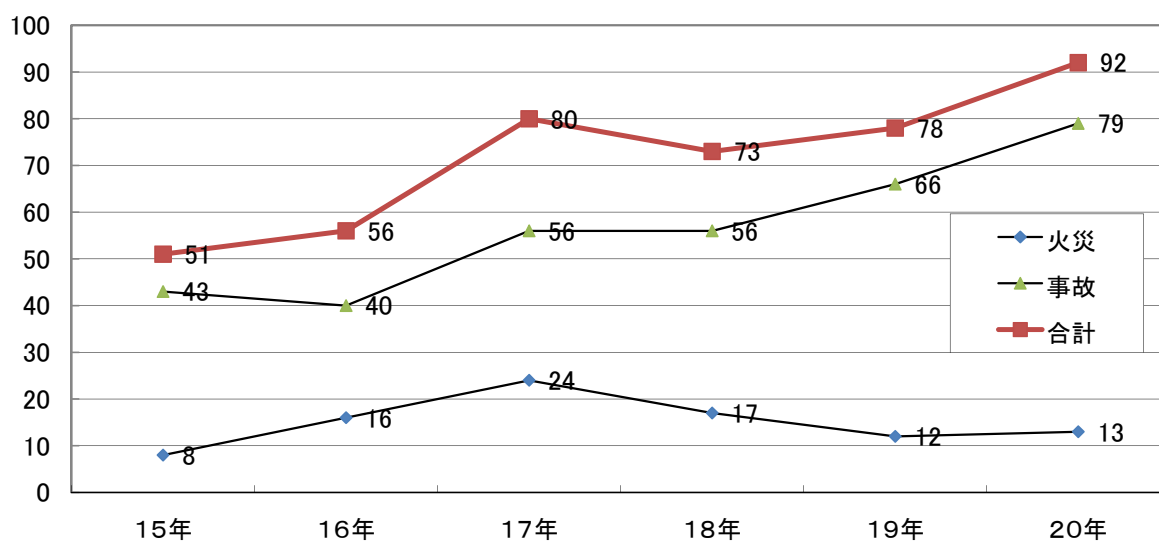
資 格 等	全 職 員 中	救 助 隊 員 中
救助科を終了した者	3 6 名	8 名
特殊災害科を終了した者	2 名	0 名
梯子自動車等講習修了者	2 5 名	7 名
高圧ガス製造保安責任者免状	8 名	1 名
潜水土免許取得者	2 7 名	8 名
ダイビング講習受講者	2 4 名	7 名
中級ダイビング講習受講者	5 名	2 名
ドライスーツ講習受講者	1 0 名	2 名
小型移動式クレーン講習	2 2 名	6 名
玉掛け作業講習	2 1 名	5 名
ガス溶接技能講習	9 名	1 名
小型船舶操縦士免許	1 6 名	4 名

救助活動状況の推移

(件・人)

事故種別 年 活動状況		火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 自 水 然 害 災 等 害	機 よ 械 る 等 事 に 故	建 よ 物 る 等 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	その の 事 他 故	計
		建 物	建 物 以 外								
平成 15 年	出 動 件 数	7	1	33			3	1		6	51
	活 動 件 数	1		27			2	1		5	36
	救 出 人 員	1		27			2	1		3	34
平成 16 年	出 動 件 数	10	6	24	5	2		2		7	56
	活 動 件 数	1		16	1	2		1		6	27
	救 出 人 員	3		19		8		1		6	37
平成 17 年	出 動 件 数	16	8	31	3	1	3	1		17	80
	活 動 件 数	1		15			3			12	31
	救 出 人 員			19			3			12	34
平成 18 年	出 動 件 数	16	1	31	1	4	2	2		16	73
	活 動 件 数			19	1	4		1		6	31
	救 出 人 員			25	1	3		1		10	40
平成 19 年	出 動 件 数	8	4	27		2		2		35	78
	活 動 件 数			10			1	1		5	17
	救 出 人 員			14			1	1		6	22
平成 20 年	出 動 件 数	12	1	37	5		2	1	1	33	92
	活 動 件 数	5		28	4		1			25	63
	救 出 人 員	2		33	4		1			21	61

救助出動件数の推移

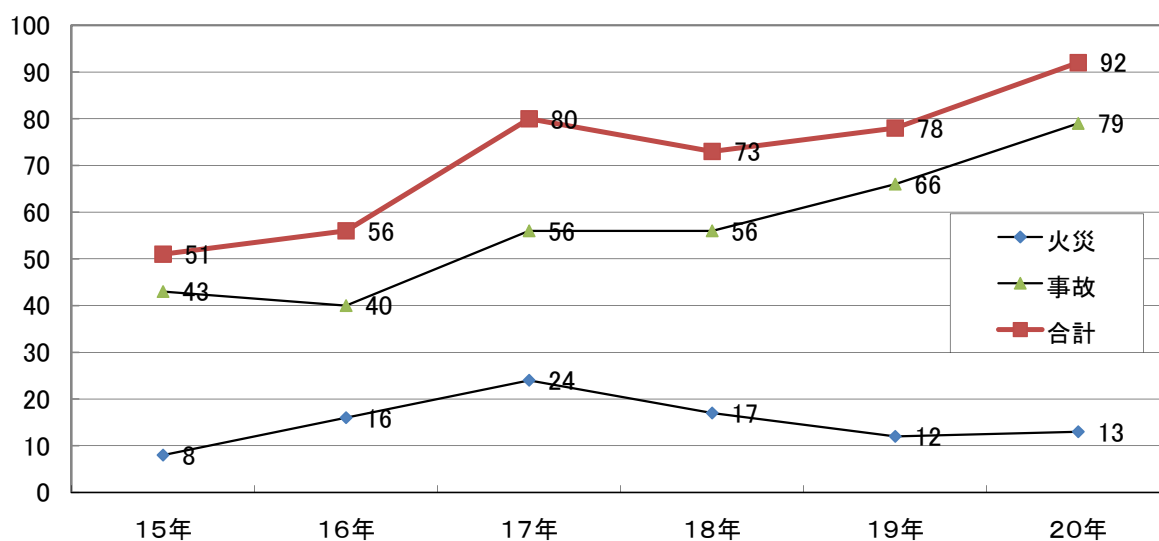


救助活動状況の推移

(件)

事故種別 年 活動状況		火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 自 水 然 害 災 等 害	機 よ 械 る 等 事 に 故	建 よ 物 る 等 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	その の 事 他 故	計
		建 物	建 物 以 外								
平成 15 年	出 動 件 数	7	1	33			3	1		6	51
	活 動 件 数	1		27			2	1		5	36
	救 出 人 員	1		27			2	1		3	34
平成 16 年	出 動 件 数	10	6	24	5	2		2		7	56
	活 動 件 数	1		16	1	2		1		6	27
	救 出 人 員	3		19		8		1		6	37
平成 17 年	出 動 件 数	16	8	31	3	1	3	1		17	80
	活 動 件 数	1		15			3			12	31
	救 出 人 員			19			3			12	34
平成 18 年	出 動 件 数	16	1	31	1	4	2	2		16	73
	活 動 件 数			19	1	4		1		6	31
	救 出 人 員			25	1	3		1		10	40
平成 19 年	出 動 件 数	8	4	27		2		2		35	78
	活 動 件 数			10			1	1		5	17
	救 出 人 員			14			1	1		6	22
平成 20 年	出 動 件 数	12	1	37	5		2	1	1	33	92
	活 動 件 数	5		28	4		1			25	63
	救 出 人 員	2		33	4		1			21	61

救助出動件数の推移



救 助 用 資 器 材 の 整 備 状 況

品 名	数 量	品 名	数 量
鍵 付 き 梯 子	2 梯	防 塵 マ ス ク	8 器
三 連 梯 子	1 梯	送 排 風 機	1 機
金属製折りたたみ梯子又はワイヤー梯子	1 梯	耐 電 手 袋	1 0 双
空 気 式 救 助 マ ッ ト	1 組	耐 電 衣	6 着
救命索発射銃	2 丁	耐 電 ズ ボ ン	6 着
サーバイバーリング又は救助用縛帯	3 帯	耐 電 長 靴	6 足
可 搬 式 ウ ィ ン チ	1 機	防 塵 メ ガ ネ	7 個
マ ン ホ ー ル 救 助 器 具	1 器	携 帯 警 報 機	5 機
マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ	1 組	防 毒 マ ス ク	5 器
大 型 油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	1 器	放 射 線 防 護 服	2 着
チェ ー ン ブ ロ ッ ク	1 器	潜 水 器 具	8 器
油 圧 切 断 機	1 機	救 命 胴 衣	1 4 着
エ ン ジ ン カ ッ タ ー	1 機	水 中 投 光 器	1 器
ガ ス 溶 断 機	1 機	救 命 浮 環	1 0 器
チェ ー ン ソ ー	1 機	救 命 ボ ー ト	1 隻
鉄 線 カ ッ タ ー	3 器	船 外 機	1 機
空 気 鋸	1 機	水 中 ス ク ー タ ー	1 機
大 型 油 圧 切 断 機	2 機	水 中 無 線 機	1 機
空 気 切 断 機	1 組	水 中 時 計	5 個
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1 機	バ ス ケ ッ ト 型 担 架	1 器
万 能 斧	4 丁	簡 易 画 像 探 索 機	1 機
ハ ン マ ー	4 丁	投 光 器	1 器
携 帯 用 コ ン ク リ ー ト 破 壊 器 具	1 器	携 帯 投 光 器	4 器
削 岩 機	1 機	携 帯 拡 声 器	3 器
ハ ン マ ー ド リ ル	1 機	携 帯 無 線 機	5 機
可燃性ガス・有毒ガス・酸素濃度測定器	1 器	応 急 処 置 用 セ ッ ト	1 組
放 射 線 測 定 器	1 器	車 両 移 動 器 具	1 器
空 気 呼 吸 器	1 0 器	緩 降 機	2 機
酸 素 呼 吸 器	2 器	ロ ー プ 登 降 機	1 機
簡 易 呼 吸 器	6 器	発 電 機	3 機
化 学 防 護 服	4 着	有 毒 ガ ス 測 定 器	1 式
除 染 シ ャ ワ ー	1 式	生 物 剤 検 知 器	1 式
除 染 散 布 器	1 器	空 気 補 充 用 ボ ン ベ	4 本

各種訓練実施状況

救助隊員として必要な技術、体力、気力を養成するために年間を通じて各種訓練を実施している。

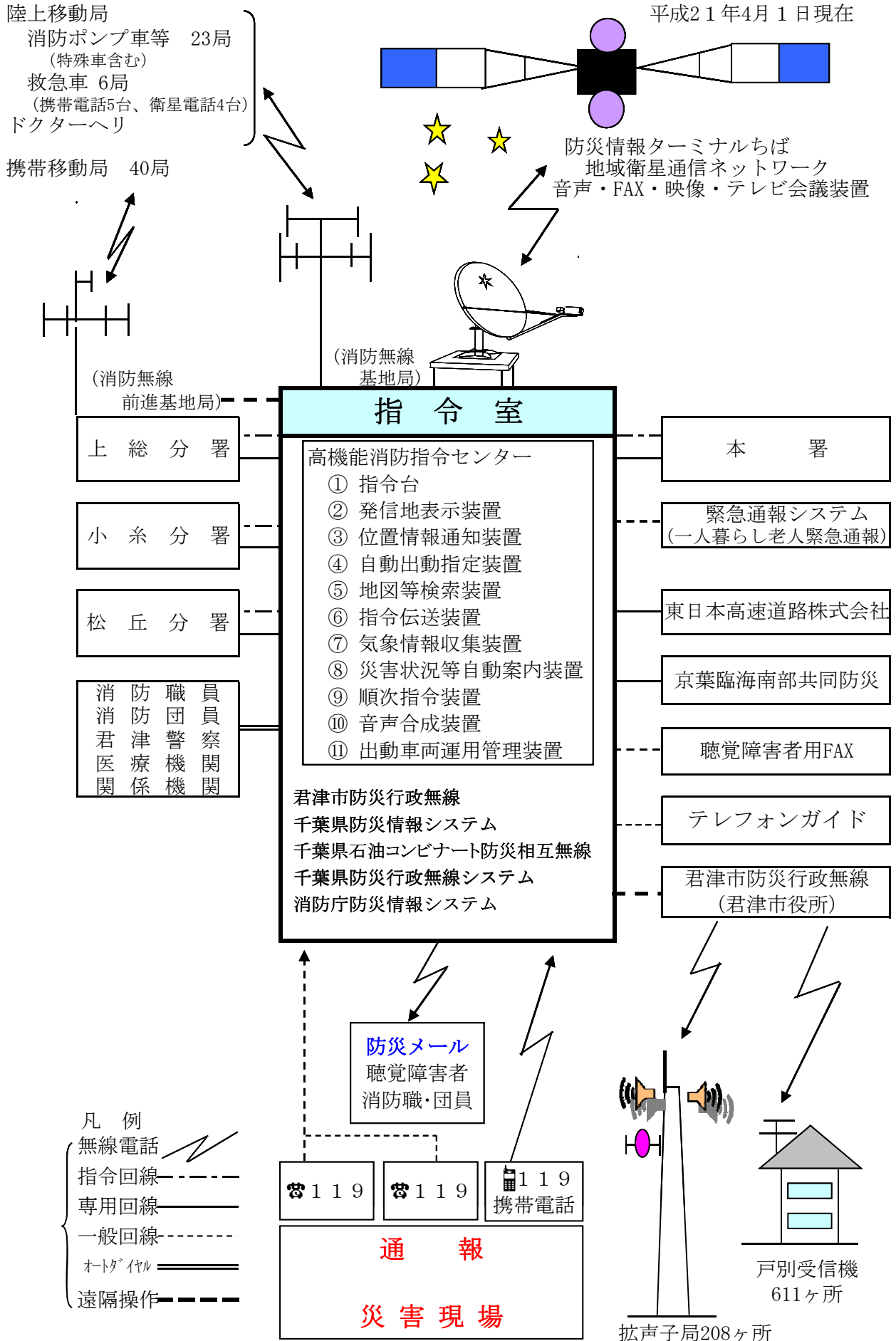
訓練の種類別	訓練実施回数	訓練場所等
総合防災訓練等	1	自主防災
水難救助訓練	4	千葉県消防学校・亀山ダム
体力錬成訓練	188	消防署訓練塔
ロープ基本・応用訓練	165	
検索・救助訓練	24	
各種救助器具取扱訓練	79	
各種救助事象想定訓練	25	
合 計	486	

通信指令



消防通信施設系統図

平成21年4月1日現在



高機能消防指令センター概要

消防指令センターは、消防通信の中核的役割を果たしており、広大な市域を有する本市の消防救急活動において、最も重要な初動体制の強化を図るため、平成21年3月25日に最新鋭のコンピュータとデータ通信技術を活用した高度な機能を備えた「高機能消防指令センター」の運用を開始し、119番緊急位置情報システムや出動車両運用管理装置などを活用した迅速な出動指令により、災害現場への出動時間を短縮し、被害の軽減や救急救命率の向上を図りました。

【 主な指令システムの装置概要 】

平成21年4月1日現在

装置名	数量	装置概要
指令台	3台	119番通報受付、出動指令等、災害輻輳時に6事案の受付処理が可能。報知専用電話（119番）34回線（市内局番18局、IP電話8回線、携帯電話8回線）
自動出動指定装置	1式	各装置等を有機的に結合し、町丁名、目標物、災害種別等の各種情報をディスプレイに表示。
地図等検索装置	1式	指令台からの検索指示により災害発生地点の地図や支援情報を検索。
非常用指令設備	1台	指令台での受付輻輳時、電源及びシステム障害時等のバックアップ設備。
指令制御装置	1式	指令台の操作、通信及び制御等を行うための通信系主装置。
携帯・IP電話受信転送装置	1式	携帯・IP電話119番通報を緊急通報呼用ISDN回線により、携帯電話119番通報の転送及び転送受信が可能。
署所端末装置	4式	各署に設置し、指令放送の受令機能を持つ。各署の駆込通報にも対応。
車両運用表示盤	1面	本部及び各署の車両活動状況を表示。
支援情報表示盤	1面	気象状況や119番着信件数及び警報・注意報等を表示。
多目的情報表示装置	1式	指令台の自動出動指定装置画面、地図等検索装置画面及び消防OAシステム画面等を投影。
無線統制台	1式	消防及び救急系の基地局無線装置又は、前進基地局と接続し出動隊等の無線交信を統一的に制御する無線台。
指令電送装置	1式	出動指令内容を各署の指令情報出力装置に送信。専用回線（ビジネスイーサ）
気象情報収集装置	1式	風向、風速等の各気象観測要素を測定。災害時に指令書及び出動車両に反映。
災害状況等自動案内装置	1式	地域住民からの電話問い合わせに対して、発生中の災害状況等を自動的に応答し案内する。（テレホンサービス13回線のうち病院案内1回線含む）
順次指令装置	1式	自動出動指定ディスプレイからの指令指示により、登録した指令先に、電話、Eメールを使用して災害情報を通報する。
音声合成装置	1式	指令内容、災害案内等の音声テキストを作成して音声出力する。
出動車両運用管理装置	1式	車両運用端末装置から車両動態等の情報を自動出動指定装置に通知し、自動出動ディスプレイや車両運用表示盤に表示。（AVM、GPS機能）
発信地表示装置	1式	119番緊急通報を受信時、発生場所が特定出来ない場合、発信地要求により通報者等を検索して自動ディスプレイに表示する。
位置情報通知装置	1式	携帯・IP電話等からの119番緊急通報を受信時、通報者の発信位置に関する情報を自動的に通知する。（地図検索装置と連動して位置表示）
電源設備	1式	各装置の電源を一元的に管理。無停電電源装置、直流電源装置、非常用発動発電機で構成。
消防OAシステム	1式	各種データを電子化し、各種データベースによる情報を共有化する。

消 防 用 無 線 局 配 置 状 況

きみつしょうぼう 基地局・前進基地局（2局・10W）
市内共通波（150.75MHz）救急波（複信・送信142.08MHz 受信146.08MHz）
県内共通波（152.81MHz）全国共通波1・2・3（150.73MHz・148.75MHz・154.15MHz）

陸上移動局（車載用）無線機 10W・29台
陸上移動局（携帯用）無線機 1W・25台、5W・15台

【 移動局無線機一覧・AVM装置配置状況 】

番号	識別信号	積載車両名	配置場所	空中線電	周波数	AVM配置
1	きみつしれい1	消防長車	総務課	10W	市・県・全1	
2	きみつしれい2	指揮車	本 署	10W	市・県・全1-3	AVM
3	きみつれんらく1	連絡1号車	総務課	10W	市・県・全1	
4	きみつれんらく2	連絡2号車	総務課	10W	市・県・全1	
5	きみつれんらく3	連絡3号車	本 署	10W	市・県・全1-3	
6	きみつささつ1	査察1号車	予防課	10W	市・県	
7	きみつささつ2	査察2号車	予防課	10W	市・県・全1	
8	きみつこうほう1	広報車	予防課	10W	市・県・全1-3	
9	きみつこうほう2	人員搬送車	総務課	10W	市・県	
10	きみつ1	普通1号車	本 署	10W	市・県・全1-3	AVM
11	きみつ2	普通2号車	上 総	10W	市・県・全1-3	AVM
12	きみつ3	普通3号車	小 糸	10W	市・県・全1	AVM
13	きみつ4	普通4号車	本 署	10W	市・県・全1-3	AVM
14	きみつ5	資機材搬送車	総務課	10W	市・県・全1-3	
15	きみつ6	普通6号車	本 署	10W	市・県・全1-3	AVM
16	きみつ7	普通7号車	松 丘	10W	市・県・全1-3	AVM
17	きみつかがく1	化学1号車	本 署	10W	市・県・全1	AVM
18	きみつかがく2	泡原液搬送車	本 署	10W	市・県・全1	AVM
19	きみつはしご1	梯子車	本 署	10W	市・県・全1	AVM
20	きみつはしご2	高所放水車	本 署	10W	市・県・全1	AVM
21	きみつきゅうじょ1	救助工作車	本 署	10W	市・県・全1-3	AVM
22	きみつせきさい1	積載1号車	上 総	10W	市・県	AVM
23	きみつせきさい2	積載2号車	小 糸	10W	市・県・全1	AVM
24	きゅうきゅうきみつ1	高救急1号車	松 丘	10W	市・県・全1-3・救	AVM
25	きゅうきゅうきみつ2	高救急2号車	本 署	10W	市・県・全1-3・救	AVM
26	きゅうきゅうきみつ3	高救急3号車	小 糸	10W	市・県・全1-3・救	AVM
27	きゅうきゅうきみつ4	高救急4号車	上 総	10W	市・県・全1-3・救	AVM
28	きゅうきゅうきみつ5	高救急5号車	本 署	10W	市・県・全1-3・救	AVM
29	きゅうきゅうきみつ6	高救急6号車	本 署	10W	市・県・全1-3・救	AVM

覚 知 別 受 付 状 況

(件)

区分 受付方法		災 害 受 付						そ の 他 の 受 付						月 計
		火災	救急	救助	警戒	偵察	その他	案内	悪戯	誤報	同報	試験	その他	
119番	一般	26	1,866	26	1	8	29	575	101	32	43	265	431	3,403
	携帯	16	769	34	2	7	39	459	23	22	37	0	166	1,574
	I P	1	209	5	0	4	7	130	3	2	0	836	29	1,226
加入電話		7	637	21	25	9	34	1,325	0	0	0	0	0	2,058
駆け付け		0	29	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	31
その他		0	47	18	14	0	20	0	0	0	0	0	0	99
合計		50	3,557	104	42	29	130	2,489	127	56	80	1,101	626	8,391

※ 受付方法の「その他」は、自己覚知・消防無線・ホットライン等が含まれている。

※ 災害受付の「その他」は、消防隊が出動した救助・救急事案等の災害が含まれている。

※ その他の受付の「その他」は、119番受付訓練や各種出動訓練等が含まれている。

月 別 受 付 状 況

(件)

区分 月	災 害 受 付						そ の 他 の 受 付						月計
	火災	救急	救助	警戒	偵察	その他	案内	悪戯	誤報	同報	試験	その他	
1 月	5	338	10	1	3	14	314	21	5	4	103	83	901
2 月	11	303	7	3	1	10	182	20	4	5	80	46	672
3 月	4	311	15	3	3	15	193	9	8	13	92	56	722
4 月	1	276	8	4	0	8	179	18	3	5	93	59	654
5 月	4	276	11	2	3	14	237	14	5	11	91	52	720
6 月	3	263	7	5	2	9	163	5	5	7	88	56	613
7 月	3	319	9	5	1	11	214	8	6	7	96	57	736
8 月	8	305	3	2	3	4	240	1	3	9	79	52	709
9 月	2	286	9	5	4	14	187	9	3	3	105	47	674
1 0 月	2	297	9	8	4	13	162	7	6	4	97	36	645
1 1 月	2	271	8	3	2	8	186	7	6	7	88	24	612
1 2 月	5	312	8	1	3	10	232	8	2	5	89	58	733
合計	50	3,557	104	42	29	130	2,489	127	56	80	1,101	626	8,391

テレフォンガイド利用状況

(件)

区分 月別	災害		気象		広報		月計	
	件数	利用件数	件数	利用件数	件数	利用件数	件数	利用件数
1 月	22	842			7	151	29	993
2 月	37	1,423			18	283	55	1,706
3 月	26	1,350			4	164	30	1,514
4 月	11	261	2	88	12	330	25	679
5 月	25	1,134	2	54	9	368	36	1,556
6 月	21	689			3	48	24	737
7 月	22	696	2	58	17	142	41	896
8 月	22	756	12	231	7	158	41	1,145
9 月	11	323	2	40	5	137	18	500
10 月	19	350			10	902	29	1,252
11 月	14	235			3	133	17	368
12 月	20	741			4	372	24	1,113
合計	250	8,800	20	471	99	3,188	369	12,459

出 動 指 令 状 況

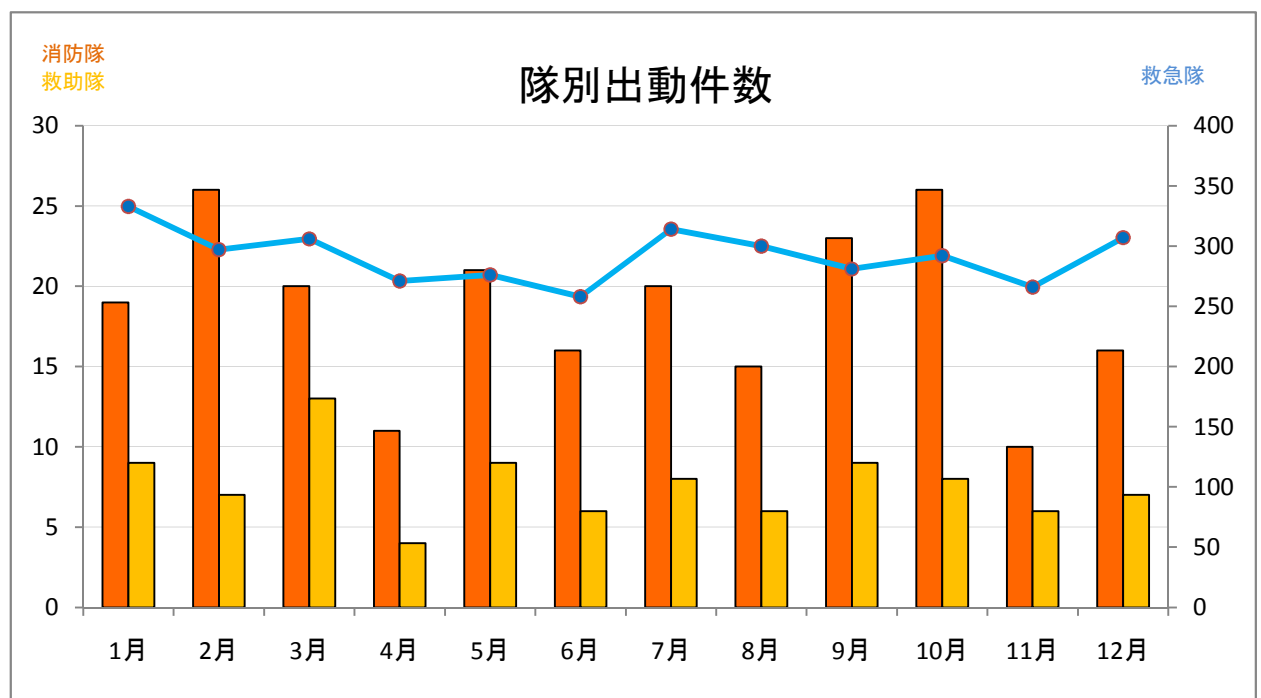
(件)

	消防隊								救急隊	救助隊	合 計
区分 月別	火 災				偵察	警戒	応援	その他	救 急	救 助	
	第一次	第二次 以上	石油コン ビナート	計							
1 月	3	2	0	5	4	1	0	9	333	9	361
2 月	8	3	0	11	1	3	0	11	297	7	330
3 月	1	3	0	4	2	3	0	11	306	13	339
4 月	1	0	0	1	0	4	0	6	271	4	286
5 月	3	1	0	4	4	2	0	11	276	9	306
6 月	1	2	0	3	2	5	0	6	258	6	280
7 月	3	0	0	3	1	5	0	11	314	8	342
8 月	5	3	0	8	1	2	0	5	300	6	322
9 月	2	0	0	2	3	3	0	15	281	9	313
1 0 月	1	1	0	2	4	6	0	14	292	8	326
1 1 月	2	0	0	2	2	2	0	4	266	6	282
1 2 月	1	4	0	5	3	1	0	6	307	7	329
合 計	31	19	0	50	27	37	0	109	3, 501	92	3, 816

管 轄 区 域 別

本 署	17	9	0	26	20	30	0	46	2,377	61	2,560
小糸分署	8	2	0	10	4	4	0	23	578	17	636
上総分署	5	7	0	12	2	2	0	37	472	13	538
松丘分署	1	1	0	2	1	1	0	3	74	1	82
合 計	31	19	0	50	27	37	0	109	3,501	92	3,816

※ 「その他」には、区分に含まれない事案で消防隊等が救助・救急・調査出動したものが含まれている。



気象警報・注意報発表等状況

(回)

月別 種別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災警報														
気象 警 報	暴 風					1								1
	大 雨				1			1	6	4				12
	波 浪					1								1
	洪 水				1			1	4	4				10
	暴風雪													
気象 注 意 報	強 風	11	11	12	6	9	7	3	5	3	7	11	9	94
	波 浪	11	10	12	6	9	7	3	5	3	7	11	9	93
	大 雨			4	4	5	5	6	11	7	3			45
	大 雪		1											1
	雷		3	10	6	5	6	15	14	14	5	3	2	83
	乾 燥	5	3	1	1							2	1	13
	洪 水				4	4	5	5	6	11	7	3		45
	その他	6	5	5	9	8	7	5	7	1	2	1	3	59
合 計		33	33	44	38	42	37	39	58	47	31	31	24	457

君津市防災行政無線運用状況（遠隔操作）

(回)

月別 内容		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
消防情報		10	22	8	2	8	6	6	14		2	4	10	92
気象情報					1	1		2	8	8				20
地震情報														
公害情報								2		2				4
その他		6	15	3	12	10	3	16	2	4	8	4	4	87
合計		16	37	11	15	19	9	26	24	14	10	8	14	203

天気日・降雨日数と降雨量の推移

平成(日数) 天気	11年 (365)	12年 (366)	13年 (365)	14年 (365)	15年 (365)	16年 (366)	17年 (365)	18年 (365)	19年 (365)	20年 (366)	平 均
快 晴	36	30	48	16	15	10	5	8	21	16	21
晴	164	179	165	179	165	199	194	160	182	188	178
曇	131	120	111	123	137	114	134	143	124	110	125
雨	34	37	40	47	47	41	31	53	38	50	42
雪	0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	1
その他	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0
降雨日数	109	117	106	123	136	111	102	118	109	119	115
降雨量(mm)	1,410.0	1,443.5	1,476.5	1,471.0	1,828.5	1,843.0	1,319.5	1,794.5	1,326.5	1,588.0	1,550.1

気象状況

区分 月	気温℃			平均湿度 %	平均風速 m/s	最多風向	降雨量	天 気 日 数						火災警報
	最 高	最 低	平 均					快 晴	晴	曇	雨	雪	その他	
1月	15.7	-4.3	4.8	66.3	2.4	東南東	22.0	4	13	11	3	0	0	0
2月	15.1	-4.7	4.6	62.1	3.1	北	48.0	6	15	5	2	1	0	0
3月	19.8	0.2	10.0	67.6	3.2	北	138.0	1	17	9	4	0	0	0
4月	25.1	5.1	14.2	70.8	3.2	北	181.5	1	14	9	5	0	1	0
5月	29.0	9.3	17.9	76.3	3.4	北北東	261.0	0	15	6	10	0	0	0
6月	27.7	12.0	20.6	81.3	2.8	南南西	271.5	0	13	11	6	0	0	0
7月	35.0	16.1	26.4	77.1	2.9	南南西	17.0	1	19	9	2	0	0	0
8月	35.5	19.7	26.0	79.5	2.8	南南西	113.5	0	16	13	2	0	0	0
9月	32.1	15.2	23.8	79.0	2.4	東南東	186.0	0	16	7	7	0	0	0
10月	26.8	8.4	18.6	77.0	2.2	東南東	167.5	0	16	12	3	0	0	0
11月	22.4	2.7	12.8	71.1	2.7	北北東	85.5	2	12	13	3	0	0	0
12月	20.2	-3.2	8.9	71.8	2.8	東南東	96.5	1	22	5	3	0	0	0
計							1,588.0	16	188	110	50	1	1	0
平均	25.4	6.4	15.7	73.3	2.8									

※ 天気日は午前中の天気を集計したもの。

